

第二次美祢市総合計画基本計画 施策評価

令和2年度（令和元年度実績）

令和2年10月
美祢市

目次

1 「魅力の創出・交流」の拡大		
1 観光の振興と魅力の創出		
1	観光の振興	1
2	国際観光の推進	3
3	おもてなしの向上	4
2 交流・関係の拡大と発信の強化		
1	国際交流の推進	5
2	資源を活用した交流の推進と関係化	6
3	地域情報、観光情報の発信	8
3 自然・文化の保護と活用		
1	自然環境の保全と活用	10
2	ジオパーク活動の推進	11
3	芸術・文化の振興	13
4	文化財の保護と活用	15
2 強みを活かした「産業の振興」		
1 特色を打ち出した農林水産業の振興		
1	農業等の振興	16
2	森林の保全・活用と林業の振興	18
2 商工業の振興と新たな雇用の創出		
1	商工業の振興	20
2	新たな雇用の創出と環境整備	22
3 魅力産業の振興と地域内経済の活性化		
1	地場産業の育成と観光産業の振興	24
2	ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興	26
3 市の宝となる「ひとの育成」		
1 健やかに子どもを産み育てられる環境づくり		
1	包括的な子育て支援の充実	27
2 生きる力を高め、将来を担う人づくり		
1	学校教育・人材育成の充実	29
2	青少年健全育成と地域づくり	31
3 生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり		
1	生涯学習・生涯スポーツの推進	32
4 互いに認め支え合えるまちづくり		
1	人権教育・啓発活動の推進	34
2	男女共同参画社会の実現	35
4 安全・安心な「まちづくり」		
1 健康の維持と医療・福祉サービスの充実		
1	地域福祉の充実	36
2	高齢者福祉の充実	38
3	障害者福祉の充実	40
4	保健・医療サービスの充実	42
2 誰もが快適に暮らせるまちづくり		
1	住環境の整備と定住促進	44
2	消防・防災の推進	46
3	交通安全・防犯対策の推進	48
4	環境衛生の推進	49
5	循環型社会を目指したシステムの構築	51
6	消費者の安全	52
3 安全なネットワークによる都市基盤づくり		
1	持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進	53
2	体系的な道路網の整備	54
3	上・下水道の整備	55
4	公共交通の充実	57
5 「行財政運営」の強化		
1 効率的・効果的な行財政運営		
1	経営感覚をもった行財政運営の推進	58
2	時代に対応した効率的な行政サービスの推進	60
3	官民パートナーシップの推進	62
2 市民が主体の協働のまちづくり		
1	市民参加型まちづくりの推進	63
2	市民活動・コミュニティ活動の支援	64

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	1	観光の振興
取組の方向	魅力ある観光コンテンツを発掘・開発するとともに、観光客の視点に立って楽しめる体験プログラムを造成するなど着地型観光を推進します。また、観光客が、「訪れやすい」「回遊しやすい」環境整備と秋吉台地域を中心とした老朽化施設の計画的な整備や景観の保全を推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	観光交流人口	万人	139.8	144.3	169.0	15.4%
2	本市への観光意欲度	ポイント	12.6	14.0	16.0	41.2%
3	着地型観光参加者数	人	370	332	500	-29.2%
4	秋吉台かるすとタクシー乗客数	人	1,645	1,474	2,000	-48.2%
5	秋吉台地域公衆トイレの洋式化率	%	42.2	42.2	60.0	0.0%
6	観光連携事業数	件	10	10	11	0.0%
7	観光特会から一般会計への繰出金	千円	0	0	50,000	0.0%
8	三洞入洞者数	千人	499	487	540	-29.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	特徴ある資源を活かした観光の振興					
内容		秋吉台・秋芳洞などの特徴を最大限に活かしたブランディングを推し進めています。また、観光地域づくりを進める組織を組成し、重点的なマーケティングに基づき効果的なプロモーションを行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋芳洞管理運営事業	観光振興課	63,106	101,206	103,230	○	維持	維持
2	大正洞・景清洞管理運営事業	観光振興課	19,021	26,243	26,000		維持	維持
3	養鱒場管理運営事業	観光振興課	22,657	26,243	27,000		維持	維持
4	秋吉台リフレッシュパーク・秋吉台家族旅行村管理運営事業	観光振興課	94,128	87,647	88,000		維持	維持
5	観光振興計画推進事業	観光振興課	8,301	2,921	2,921		維持	維持

主な取組		2	着地型観光の推進					
内容		「Mine秋吉台ジオパーク」を活用し、産業観光や着地型観光などの観光プログラムの構築を促進していきます。また、三洞などを活用した体験プログラムを造り、誘客を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	体験プログラム開発事業	観光振興課	10,691	3,400	3,400	○	維持	拡大

主な取組		3	交通アクセスの整備					
内容		鉄道や路線バス等の二次交通利用の観光客が、域内を周遊できる交通環境を整備することで満足度の向上を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	域内交通充実・強化事業	観光振興課	5,288	5,500	5,500		維持	拡大

主な取組		4	観光施設等環境の改善					
内容		観光施設の計画的な改修等を行い、観光客等の安全、利便性・快適性と魅力度の向上を図ります。また、空き店舗等、観光地にふさわしい景観対策を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	観光地維持・管理業務	観光振興課	3,462	4,486	4,500		維持	維持
2	観光施設改修事業	観光振興課	8,952	55,336	3,000	○	維持	拡大

主な取組	5	広域連携による観光交流の推進						
内容	山口県央連携中枢都市圏や下関、長門などの枠組みによる広域連携を活かし、本市への観光ルートの確保と一体的な振興を図ります。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	宿泊を含めた周辺観光地連携強化事業	観光振興課	6,505	6,991	6,991		コスト	成果
							維持	拡大

主な取組	6	観光事業特別会計の見直し						
内容	経営状況の明確化、弾力化、経営意識の向上、資産の有効活用等を図るため、観光事業を公営企業会計に移行します。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	経営力強化事業	観光振興課	0	0	0		コスト	成果
							維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	2月・3月と新型コロナウイルス感染症の影響を受け、秋芳洞等入洞者数は減少となった。着地型観光や体験型観光などの個別事業も総じて減少傾向となる中、新たにアウトドア観光という新たな基軸の構築を行った。これを契機に、観光協会や幅広い関係者との観光振興の目指すところなど、目的意識の統一・理解による結びつきを強め、DMOの形成に向けて今一度秋吉台・秋芳洞を中心とした面による観光地づくりに向け連携を強めて行く必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	令和2年度から観光事業特別会計を企業会計に移行したことから、基本計画に沿った編成替えが必要となっている。今後の観光振興上、アウトドアなどの体験型観光と快適且つデザイン性を統一した施設整備は必要であり、且つ、秋吉台を中心とした市域一体的なイメージ・ブランド戦略が重要である。現在のコロナ禍及びコロナ収束後を見据え、マイクローリズムや近県ターゲットに軸を置きつつも、アウトドア観光や地域を巻き込んだ田舎体験など、都市圏ゲスト・インバウンド型観光の裾野拡大に向け、着実に観光の環境整備を観光協会や多様な関係者と準備していくことが観光地域づくりによる振興に繋がる。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	2	国際観光の推進
取組の方向	美祢市台北観光・交流事務所を交流の拠点として、東アジアを中心とした観光客誘致を図っており、今後ともインバウンド獲得などの振興を進めます。 2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどを契機に、外国人観光客の誘客促進を図り、受入体制の強化と多言語対応など受入環境の整備を行います。また、観光客の多くを占めている東アジア圏だけでなく、欧米諸国への対応にも注力します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	本市を訪れる外国人観光客数	人	51,220	37,625	133,000	-16.6%
2	Wi-Fi設置数	箇所	11	11	13	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	国際観光の強化					
内容		海外の拠点を中心とした外国人観光客獲得に向け、コンテンツの開発や強化を図るとともに、山口県などと連携した施策展開を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	外国人観光客受入体制充実事業	観光振興課	10,945	13,121	13,121	○	維持	維持

主な取組		2	受入環境の整備					
内容		観光施設へのWi-Fi設置、受付対応、多言語表記やキャッシュレスなど外国人観光客に対応した環境整備を進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	観光地エリアWi-Fi整備事業	観光振興課	0	1,011	1,000		維持	拡大
2	海外情報発信事業	観光振興課	300	300	300	○	維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	美祢市台北観光・交流事務所を中心に東アジアの誘客に努めたが、国際情勢や新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人観光客数は減少に転じた結果となった。なお、キャッシュレス決済の導入や外国人観覧料の撤廃など、受入環境の整備を行いました。しかし、多言語化や観光ゾーン一帯となった受入環境の整備は遅れが目立つ状況である。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	国際観光においても体験型観光のインバウンド向けコンテンツを構築する必要がある。また、情報発信分野もインバウンド対策としてターゲット等明確にしていく必要がある。2021年に延期される東京オリンピック・パラリンピック開催、新型コロナウイルス感染症の収束などを見据え、情報戦略、受入環境整備の更なる推進、体験メニューの造成など、インバウンド観光のトータル的な振興軸を明確に構築していく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	3	おもてなしの向上
取組の方向	市民のおもてなし意識の醸成を行い、観光振興にかかわる市民の増加を図り、市民総参加のおもてなしにあふれた観光地づくりを推進します。また、ふるさとへの愛着や誇りを育み、将来の観光を担う人材の育成に結びつけます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	ジオガイドの人数	人	70	70	88	0.0%
2	本市へのリピート率	%	48	45	60	-25.0%
3	みねシュラン3★認定者数	人	12	13	27	6.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	おもてなし観光の充実					
内容		市内のガイドを中心として、観光客が求めるおもてなしの心の醸成やスキルを向上することで、観光のリピーターを増加させます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	サービスのワンストップ提供体制支援事業	観光振興課	4,108	4,107	4,200		縮小	維持
2	Mineまるごと館管理運営事業	観光振興課	1,350	832	850		縮小	縮小
3	おもてなし人材育成事業	観光振興課	6,480	2,700	2,700		維持	拡大

主な取組		2	観光関連従事者の連携強化					
内容		市内の観光関連事業者と他産業事業者の連携を促すとともに、市民のホスピタリティを向上させます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	おもてなし意識醸成事業	観光振興課	581	740	740		維持	維持
2	観光ボランティアガイド養成事業	観光振興課	152	152	152		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	おもてなし人材育成事業は、ジオガイドなど一定の進捗をみせている。一方、Mineまるごと館など、本来の観光客対応に向けた施設的环境整備や受入促進など、満足度向上に向けた取組は弱い状態が続いている。今後のおもてなし観光においては、アウトカムを発生させるため、実際の観光ゲストの満足度向上など、おもてなし観光のコンテンツを共創により造り、観光地づくりをより進めて行く必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	おもてなしという人材育成や受入環境は、DMOの組成に向けた観光事業者と他産業事業者など、観光地域づくりを意識し醸成を進めて行くなど共通理解と賛同を広げていく必要がある。よって、既存事務事業を集約し、リピーター対策など、おもてなしによる観光コンテンツづくりをジオツアーや着地型観光の成果を拡大させ、更には、多様な関係者による共創により観光地域づくりを進め、新たなおもてなしコンテンツなど環境整備を急ぐ必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	1	国際交流の推進
取組の方向	ユネスコ世界ジオパークとの連携、友好都市等との交流や海外研修など、海外での活躍の場づくりに取り組むとともに、本市を舞台とした国際交流活動を積極的に推進します。また、グローバル化の流れが進む中で、多様な文化や価値観を認め合う、多文化共生社会の実現に向けた取組を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	国際交流による相互交流人数(目標は累計)	人	74	180	725	16.3%
2	多文化共生事業参加者数(累計)	人	-	88	200	44.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	国際交流の推進					
内容		ユネスコ世界ジオパークの枠組みや友好都市などの人材交流、海外研修などを進めます。また、本市の自然、歴史、産業などを活用した市内での国際交流事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	国際交流推進事業	企画政策課	762	1,405	1,405		維持	維持

主な取組		2	多文化共生社会の推進					
内容		外国人観光客や交流、就労などの増加に伴い、多言語化などの環境整備や多文化共生社会の実現に関する取組を進めます。また、対等な関係で交流ができるよう、市民の外国人や外国文化に対する理解を促進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	国際交流推進事業【再掲】	企画政策課	762	1,405	1,405	○	維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	市内中高生の国際交流に関して、海外研修(オーストラリア)や姉妹校訪問(台湾水里国民中学)により、着実な成果を上げた。また、市内在住の外国人が増加する中、市民向け講座を実施し、多文化共生社会の実現に向けた取組を進めることができた。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新型コロナウイルス感染症の流行により、国際交流の取組は変容を余儀なくされている。こうした中、「コロナの時代」に対応する新しい方法や形での国際交流が求められている。今後、増加が予測される外国人住民に住みやすいまちとするためには、多言語化など環境の整備や、日常生活をサポートする人材の育成・確保が重要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	2	資源を活用した交流の推進と関係化
取組の方向	秋吉台地域を中心とした各種大型イベントの魅力の向上を行い、都市圏への発信力強化を図り、交流と関係構築を促進します。また、ツーリズムや都市と農村の交流を進め、地域の担い手と団体育成を図り、教育・研修旅行等をはじめとした観光と地域の振興につなげます。さらに、都市部で地域に関わりを持つとする「関係人口」に着目し、全国の若者等と地域間交流などの関係化を図り、人材活用によるまちづくりを推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	スポーツを通じたイベント等への参加者数	人	3,568	4,974	4,890	106.4%
2	ジオツアー参加者数	人	1,196	2,025	1,800	137.3%
3	都市と農村等地域間交流数	回	3	3	5	0.0%
4	関係人口登録者数	人	-	0	300	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	イベントの強化による交流の促進					
内容		秋吉台地域を中心としたイベントを開催し、魅力を磨きあげ、本市の観光コンテンツの強化と多様化を行い、交流人口の拡大を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	イベント開催事業	観光振興課	9,000	9,500	9,500		維持	維持
2	スポーツイベント開催事業	観光振興課	17,865	17,110	17,110		維持	拡大
3	交流人口拡大事業	商工労働課	8,300	8,500	8,500		維持	維持

主な取組		2	ツーリズムの強化による交流と関係の拡大					
内容		秋吉台を中心に地域の資源を活かしたツーリズムを促進させます。受入地域など組織と人材育成を図り、プログラムに取り組むことで、交流人口と関係人口の拡大を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	体験プログラム開発事業(再掲 別)	観光振興課	10,691	0	0		維持	拡大

主な取組		3	都市・地域間交流の促進					
内容		地域と交流施設の魅力を活かし、田舎体験や学習・研修など多様な地域プログラムを造成し、都市圏等の学生や若者の交流を促進させ、本市の認知度を上げます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	都市と農村交流施設運営事業	農林課	4,187	3,861	3,861		縮小	縮小

主な取組		4	関係人口化の推進					
内容		地域に関わりを持つとする都市部の人々が地域づくりにかかわる機会を提供し、「関係人口」化に着目した取組を進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ふるさと交流大使活動事業	企画政策課	89	422	422		維持	維持
2	ふるさと美祢応援寄附金事業	企画政策課	95,231	108,846	109,000		維持	維持
3	スポーツイベント開催事業(再掲 別)	観光振興課	3,071	3,264	3,264		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	多種多様な交流事業やスポーツイベントも交流人口の拡大を目的とし、振興すべき事業(成果の上がる又は上がる可能性のある事業)を絞っていく必要がある。関係人口の創出・拡大を図るためには、部局横断的な検討体制を構築する必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	関係人口に関する事業を実施していくためには、全庁的な連携により、多様な観点を取り入れた取組につなげていく必要がある。交流人口に関する事業においても、産業振興と経済の活性化という視点を入れ込み、その事業を実施していく意義、中長期計画を持つべき時期にきている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	3	地域情報、観光情報の発信
取組の方向	情報の多様化が進む中で、「秋吉台」「秋芳洞」などの知名度を全国的に高めるため、魅力的な観光PRや滞在型観光コンテンツの情報戦略を推し進めます。また、地域ブランド商品、ジオパーク活動など、都市圏住民等に対し、本市が選ばれるため一体的に連携し、宣伝展開を図ります。また、市全体の競争力の底上げを図るため、多様な情報を複合的に構築化し、シティプロモーションを強化します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	本市の魅力度ランキング	位	774	700	750	308.3%
2	本市の情報接触度ランキング	位	826	806	800	76.9%
3	映画・CM等ロケ地誘致数	回	10	5	10	50.0%
4	本市の認知度ランキング	位	764	801	750	-264.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	観光情報の発信の強化					
内容		マーケティングに基づき、ターゲットに最も効果的で印象的な手法及びテーマ等で、観光情報を国内外へ向け発信することで、情報発信力の強化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	情報発信体制強化事業	観光振興課	34,825	52,713	52,713	○	維持	拡大

主な取組		2	情報発信の仕組みづくり					
内容		観光協会や市によるイベント情報、地域ブランド、ツーリズムや地域間交流等、情報の連携と集約化による一元化を推し進め、迅速で円滑な情報発信体制を構築します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	情報発信体制強化事業(再掲 別)	観光振興課	0	0	0		維持	拡大

主な取組		3	シティプロモーションの促進					
内容		本市の認知度を高めるため、公式キャラクターの活用など、市全体のイメージ戦略を行います。また、ロケ地誘致の拡大など、フィルムコミッションの強化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	情報発信体制強化事業(再掲 別)	観光振興課	1,055	4,000	1,500		維持	維持

主な取組		4	市政情報の効果的な発信					
内容		市民や市外者のニーズを的確に捉え、効果的な発信による交流と関係化を深めるため、広報、ホームページやケーブルテレビの内容の充実化に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	情報公開推進事業	総務課	0	0	0		維持	維持
2	情報通信施設運営事業	地域振興課	118,910	156,623	156,000		縮小	拡大
3	ホームページ管理運営業務	地方創生推進室	1,296	15,032	1,200	○	維持	維持
4	広報作成業務	地方創生推進室	13,917	14,825	14,825		縮小	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	観光情報、フィルムコミッション、ジオパーク、移住情報、公式キャラクターなど、各分野で注力できている。また、情報発信の仕組みづくりやシティプロモーションにおいては、計画に基づいた事業化を進めていく必要があり、特に都市圏での情報の拡散における方策において事業力が弱いと言える。本市の情報接触度や認知度を高めるためには、秋吉台や特産品を通じて＝美祢市とイメージづける多様な戦略が必要である。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)

市全体として、美祢市＝「秋吉台のまち」を市民をはじめ県外・都市圏等に刷り込み売り込んでいくため、まずは、売り込む素材事態に「秋吉台」というパッケージ戦略が必要な状態にある。農業素材、六次産品素材、移住・定住素材、観光素材、地域振興素材など、秋吉台ブランドの統一化に向けて官民が一体となった戦略の構築を手がけていく必要がある。また、そのために、情報の一元化は重要であり、情報母体である市ホームページと観光サイトやジオ、六次、移住・定住などのサイトにおいて情報の共有と連携を重視する必要がある。

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	1	自然環境の保全と活用
取組の方向	秋吉台国定公園の景観や生物多様性に配慮しながら、保全と活用に努めます。また、市民や民間との協働による管理体制の構築を目指します。 ラムサール条約やジオパークに登録されている独自の自然環境の保全を進めながら、観光や産業等への活用を促進します。国内でも有数の美しい地下湧水についても、生活資源として利用されている現状を維持しつつ、より有効な活用を実践します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	秋吉台山焼きボランティア数	人	550	534	580	-53.3%
2	別府弁天池観光客数	人	45,190	46,430	50,800	22.1%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	秋吉台国定公園の保全と活用					
内容		秋吉台国定公園や秋芳洞など、関係機関などと連携し、植生などの環境保全と資源の活用に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	エコミュージアム管理運営事業	観光振興課	4,774	5,042	5,200		維持	維持
2	桂木山麓緑地自然公園管理運営事業	観光振興課	1,342	1,694	1,694		縮小	縮小
3	秋吉台管理事業	文化財保護課	2	372	370		維持	維持

主な取組		2	地下水系の保全と活用					
内容		ラムサール条約に登録されている秋吉台地下水系と別府弁天池等貴重な湧水など、地下水系の保全と資源の活用に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ラムサール条約登録水系保全事業	文化財保護課	532	450	450		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	秋吉台国定公園の植生や地下水系の保全は重要であり、現在秋吉台保存活用計画を策定中である。今後も継続した保全・活用について取り組む必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	自然の保護と継承の深度は、その地域の文化のバロメーターであり、本事業の継続により市民の満足度向上と地域の魅力創出につながる。 自然の保護と継承は、日常生活において一見無関係のように見受けられるが、長期的に取り組むことで地域の誇り醸成に大いに資する取組となる。また、今後は保全とともに活用にも注力すべきである。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	2	ジオパーク活動の推進
取組の方向	市民の主体的活動を軸に、「Mine秋吉台ジオパーク」の保全と活用を図ります。山口大学をはじめとする高等学術機関との連携や他国のユネスコ世界ジオパークとのネットワークの構築を進め、市民活動とともに、ユネスコ世界ジオパークへの認定に向けた取組を進めます。 ジオパークの拠点施設でもある博物館機能の充実に向け、市内全域の博物館等施設の資源を十分に活かし、保全と学習、交流の拡大につなげていきます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	秋吉台科学博物館入館者数	人	23,671	17,928	24,855	-485.1%
2	他のユネスコ世界ジオパークとの協定	協定	-	0	2	0.0%
3	ジオツアー参加者数	人	1,196	2,025	1,800	137.3%
4	ジオガイドの人数	人	70	70	88	0.0%
5	公開講座参加者数	人	657	1,080	748	464.8%
6	児童・生徒向け講座参加者数	人	991	823	1,343	-47.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	博物館機能等の充実					
内容		秋吉台を中心とした地質資源や歴史や文化に関する資料の保存や学習・交流施設の魅力化、拠点化のため、秋吉台科学博物館他、同様施設のあり方を検討し、充実・機能強化を図ります。また、ジオパーク活動や観光施設との連携を図り、新たな見学ルートの開発を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオパーク拠点施設活動充実事業	世界ジオパーク推進課	5,117	3,144	3,166	○	維持	維持
2	秋吉台科学博物館管理運営事業	文化財保護課	7,949	10,829	10,829		維持	維持
3	博物館等施設将来構想検討事業	文化財保護課	25	201			維持	維持
4	山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援事業	文化財保護課	2,806	3,000	3,000		維持	維持
5	歴史民俗資料館管理運営事業	文化財保護課	2,868	3,271	3,271		維持	維持
6	化石館管理運営事業	文化財保護課	1,352	1,461	1,461		維持	維持
7	大仏ミュージアム管理運営事業	文化財保護課	7,041	8,490	8,490		維持	維持

主な取組		2	ユネスコ世界ジオパークへの認定					
内容		地質遺産等の保全と活用に関する取組を充実します。また、国内外のジオパークとの交流や連携を強化し、ユネスコ世界ジオパーク認定を目指します。さらに、認定により、経済や文化が還元される仕組みを構築します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオパーク推進事業	世界ジオパーク推進課	33,647	27,035	26,630	○	維持	拡大

主な取組		3	ジオ・ツーリズムの活用					
内容		ジオツアー販売システムを構築し、観光客の満足度を高めます。また、ジオガイドの養成やスキルアップによるジオガイド組織の拡充など、ジオツアーの魅力化に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオパーク推進事業【再掲】	世界ジオパーク推進課	33,647	27,035	26,630	○	維持	拡大

主な取組		4	ジオパーク活動の普及・啓発					
内容		市民による主体的なジオパーク活動を推進するため、各種団体を対象に交流の機会を図り、理解と参加の促進につなげます。あわせて、団体同士のネットワークを構築し、市民活動の拡大を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオパーク推進事業【再掲】	世界ジオパーク推進課	33,647	27,035	26,630	○	維持	拡大
2	Mine秋吉台ジオパークセンター管理運営業務	世界ジオパーク推進課	15,330	15,800	15,563		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	ジオパーク活動を高等学術機関と着実に進めた。そのような中、ユネスコ世界ジオパーク国内候補地推薦は見送りとなったが、課題を確認することができた。ジオパーク活動については、今後も地域振興等のツールとして継続する必要がある。博物館についても一定の方向性は見いだせたが再検討が必要である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	ジオパークはあくまでもツールであり、保全・教育・地域振興に資する活動に結びつける必要がある。そのために、博物館等施設の充実や高等学術機関との連携を図るとともに、ジオパーク活動の意義を地域と共有し、市民と一緒にジオパーク活動を推進し、地域を盛り上げていくことが重要となる。 本市が有する類い希な地質遺産だけではなく、そこで生活してきた人々の文化や歴史にも焦点をあて、多くの市民とともにユネスコ世界ジオパーク認定を目指してジオパーク活動を推進していく。ただし、ユネスコ世界ジオパークの認定は活動のひとつの目標(通過点)であり、目的ではないことを念頭に置いて事業を展開していく必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	3	芸術・文化の振興
取組の方向	市民の自主的な芸術・文化活動を支援するとともに、活動成果を発表できる場の確保に努めます。また、芸術・文化活動の情報発信を充実させ、幅広い年齢層の参加を促進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	文化・芸術活動事業後援数	件	19	17	20	-200.0%
2	文化協会加入団体数	団体	78	78	80	0.0%
3	生涯学習フェスタ参加団体数	団体	73	68	70	97.1%
4	市民会館利用者数	人	44,285	38,946	44,000	88.5%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	芸術・文化活動の活性化					
内容		市内外に情報を発信するとともに、時代に応じた新たな事業を展開します。また、市民の文化意識の向上と文化活動への参加機会づくりに取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	来福センター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	8,353	8,914	8,914		維持	維持
2	勤労青少年ホーム管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	12,619	6,102	6,102		維持	維持

主な取組		2	芸術・文化団体などの育成支援					
内容		各種団体やサークルの交流など、活動団体の育成に努め、市民の自主的な芸術・文化活動を積極的に支援します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	文化協会助成事業	生涯学習スポーツ推進課	300	300	300		維持	維持

主な取組		3	文化活動拠点施設の充実					
内容		公民館は、地域に密着した活動の拠点として、市民会館は、専門施設を有する文化活動の発表や鑑賞の場として、機能整備を進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋吉台国際芸術村運営事業	生涯学習スポーツ推進課	28,177	28,077	28,077		維持	維持
2	コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	4,536	6,816	6,800		維持	維持
3	地域交流センター運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,704	3,018	1,650		維持	維持
4	公民館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	23,520	24,638	24,500		維持	維持
5	市民会館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	14,744	13,986	14,000		維持	維持
6	美東センター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	6,394	5,717	5,700		維持	維持
7	来福センター管理運営事業【再掲】	生涯学習スポーツ推進課	8,353	8,914	8,914		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	広報紙やホームページ等でサークル活動を掲載や活動団体を支援しているが、自主的に活動する団体が増加しない。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	文化芸術を振興する上で公民館施設などの活動の場の提供はもとより地域活動団体の存在も貴重であるが、それら団体への支援のあり方を検討する必要がある。 今後は、財政的支援もさることながら、地域おこし協力隊などを活用した人的支援に転換していく必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	4	文化財の保護と活用
取組の方向	市民の文化財や伝統芸能に対する意識を高め、これら貴重な資源の保存、継承、活用に努めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	指定文化財数	件	82	84	84	100.0%
2	伝統芸能保存団体数	団体	2	2	2	100.0%
3	民俗芸能保存会連絡協議会加盟団体数	団体	11	11	11	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	文化財の保存管理の推進					
内容		貴重な文化財を後世に伝えるため、その情報を幅広くとらえ、文化財に対する市民意識の向上を図り、保存管理や活用を推進します。 文化財に対する保存・継承活動や伝承意識の普及に向けて、啓発活動や関係団体への支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	長登銅山跡地整備事業	文化財保護課	4,104	3,476	5,000		維持	維持
2	指定文化財保護管理事業	文化財保護課	2,767	3,409	3,409		維持	維持
3	秋吉台等保全管理計画策定事業	文化財保護課	5,417	9,148	9,148		維持	維持

主な取組		2	伝統芸能の保存・継承と活用					
内容		伝統芸能の保存・継承は時代とともに困難になりつつあるため、保存・継承活動に対する支援を行います。 また、市民が親しみをもって伝統技能に触れることができるよう、他事業との連携や活用を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	伝統芸能保存団体育成支援事業	文化財保護課	34	34	34		維持	維持
2	地域文化支援事業	文化財保護課	180	240	240		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	文化財の保護や伝統芸能の情報発信や保全・継承活動を支援した。文化財に対する市民意識の向上を図る取り組みが必要である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	自然の保護と同じく、文化財の保護と継承の深度もその地域の文化のパロメーターであり、市民の満足度向上と地域の魅力創出につながる。 あらゆる文化財に対して、保護と活用の指針となり実効性のある「保存活用計画」を策定する必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	1	特色を打ち出した農林水産業の振興
施策名	1	農業等の振興
取組の方向	本市の特徴ある農業等の振興を市場拡大に向け、戦略的に推し進めることでブランド化を図り、産業の活性化につなげます。また、農業等の維持・振興に向けて集落営農法人の活性化やその連合体等の生産体制の強化を図り、新規就業など受入環境を充実させ担い手の確保・育成を進めます。 遊休農地対策として、作物の振興や就農者の掘り起しなど、景観対策を踏まえ取組を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	農業等製品の付加価値認定商品数	品	1	1	2	0.0%
2	農業産出額	千万円	356(H29)	351(H30)	363	-71.4%
3	認定新規就農者数	人	10	14	12	200.0%
4	担い手への農地の集積率	%	32.9(H29)	32.4(H30)	40	-7.0%
5	土地改良事業実施率	%	47.5	34.0	48.0	-2700.0%
6	耕作放棄地面積	ha	42	27	39	500.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	農業等の振興とブランド化の推進					
内容		農業等製品の品質向上、開発と生産振興に向けた各種支援を行います。 また、製品のブランド化に向けた磨き上げやプロモーションに取り組みます。さらには、JAや各種農業法人、民間などと連携し、安全・安心で消費者ニーズに即した農業等産物の生産と流通体制の強化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業振興推進事業	農林課	1,605	2,161	1,661		維持	維持
2	農業振興団体支援育成事業	農林課	11,866	12,390	11,842		維持	維持
3	厚保くり生産振興事業	農林課	284	400	400		維持	維持
4	家畜診療所運営助成事業	農林課	5,355	4,974	3,974		維持	維持
5	畜産振興対策事業	農林課	50	50	50		維持	維持

主な取組		2	農業等の担い手の確保					
内容		新規就業者等担い手確保の受け皿となる集落営農法人の相互連携を進め、地域の核となる経営体の経営強化を図ります。 また、新規就農しやすい体制や担い手確保に向けた就業対策など環境整備を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業資金利子補給事業	農林課	227	266	266		維持	維持
2	環境保全型農業直接支払事業	農林課	1,389	1,640	1,640		維持	維持
3	畜産振興推進事業	農林課	3,517	4,081	3,571		維持	維持
4	経営所得安定対策推進事業	農林課	11,638	12,832	12,832		維持	維持
5	人・農地プラン推進事業	農林課	0	50	50		維持	維持
6	担い手育成総合支援事業	農林課	2,441	3,185	3,185		維持	維持
7	農地中間管理事業	農林課	26,133	19,790	14,000		維持	維持
8	新規就業者等産地拡大促進事業	農林課	7,892	0	10,510		維持	維持
9	新規就農者支援対策事業	農林課	19,473	21,820	14,571	○	維持	維持

主な取組		3	農業等生産基盤整備の推進					
内容		農地や施設の老朽化による破損等に対応し、土地改良事業を実施します。 また、圃場整備やため池改修等のニーズと必要性に応じ、事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業振興地域整備計画策定・推進事業	農林課	0	0	0		維持	維持
2	農業生産基盤整備推進業務	農林課	2,398	3,084	2,598		維持	維持
3	土地改良区助成事業	農林課	24,215	18,620	15,089		維持	維持
4	県営中山間地域総合整備事業	農林課	26,865	10,500			維持	維持
5	県営農地整備事業	農林課	18,255	23,625	18,750		維持	維持
6	中山間地域等直接支払事業	農林課	146,395	146,396	146,396		維持	維持
7	多面的機能支払事業	農林課	123,028	136,197	136,197		維持	維持
8	原材料支給事業	農林課	143	300	300		維持	維持
9	単独土地改良事業	農林課	5,123	8,577	8,577		維持	維持

主な取組		4	遊休農地対策の推進					
内容		農地の活用、農業の姿を見据え、有効的な活用を促し、作物の振興や利用権設定など、意欲ある農業者を支援し、耕作放棄地の拡大を抑制します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	いきいき農地リフレッシュ事業	農林課	48	423	423		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	4つの主な取組のうち、農業の持続的な経営を担う新規就農者の確保については、目標を上回ったが、農業産出額においては地域ブランドとしての一次産品に更なる取組を展開していく必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	農業・農村振興に当たっては、「人・農地プラン」に位置付けられた中心経営体の活性化や生産体制の強化を図り、新規就農者など受入環境を充実させ担い手の確保・育成と定着を進める。また、本市の基幹産業として持続発展するため一次産品の情報発信等による消費拡大に向けた取組が必要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	1	特色を打ち出した農林水産業の振興
施策名	2	森林の保全・活用と林業の振興
取組の方向	本市の恵まれた森林の持つ多面的機能が発揮され、自然環境の保全が保たれるよう、森林施業の実施や森林作業網を整備し、林業基盤の整備や地域における山林の環境整備により林業の振興に取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	人工林の間伐面積	ha	222 (H29)	234 (H30)	290	17.6%
2	経営管理権集積計画策定数	計画	-	0	10	0.0%
3	有害鳥獣の被害額	千円	28,661	31,166	27,000	-150.8%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	林業の振興					
内容		林業施業の効率的な実施方法をカルスト森林組合と連携し、取組を推進します。また、森林作業路の計画的な整備を進め、林業生産の向上を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	林業団体支援事業	農林課	516	504	504		維持	維持
2	林業振興団体支援事業	農林課	570	575	575		維持	維持

主な取組		2	森林などの保全と活用					
内容		「新たな森林経営管理制度」を活用し、森林所有者とともに経営や管理計画を定め、林業振興を図ります。また、「森林環境譲与税」事業等を活用しながら、森林施業の実施やバイオマスなど新たな有効利用を検討し、健全な森林資源の保全と活用につなげます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋吉台山焼き事業	農林課	10,016	10,337	10,337		維持	維持
2	市有林等監視事業	農林課	997	1,107	1,107		維持	維持
3	森林整備補助事業	農林課	9,389	8,627	8,627		維持	維持
4	流域公益保全林整備事業	農林課	32,055	33,458	33,458		維持	維持
5	林道維持管理事業	農林課	19,589	25,517	25,517		維持	維持
6	美しい山づくり事業	農林課	8,801	9,284	9,284		維持	維持
7	森林整備推進事業	農林課	289	321	321		維持	維持
8	森林環境整備事業	農林課	25,370	72,726	54,730	○	維持	維持

主な取組		3	有害鳥獣による被害防止対策					
内容		農作物等や市民への被害防止に向けて、自然環境保全の取組と活用の検討も行いながら、駆除対策組織と連携し、有害鳥獣対策を強化します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	有害鳥獣捕獲奨励事業	農林課	22,084	17,223	17,223		維持	維持
2	有害鳥獣捕獲委託事業	農林課	2,410	2,410	2,410		維持	維持
3	シカ防護柵維持管理事業	農林課	506	550	550		維持	維持
4	有害鳥獣被害防止対策事業	農林課	19,389	24,550	24,550	○	維持	維持
5	サル捕獲事業	農林課	960	1,817	1,817		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	森林所有者が行う造林に係る経費の一部を補助し、森林所有者の負担を軽減することにより、民有林の森林整備の推進を図ることができた一方で、有害鳥獣による被害については捕獲頭数の増加はあるが、個体数の増加により被害の減少には至っていない。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	森林環境譲与税を活用し、作業道等の整備を進め、森林施業を実施することで、森林環境資源のもつ多面的機能の保全と市内産木材として活用する。また、農林産物への有害鳥獣対策にも引き続き取り組む必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	2	商工業の振興と新たな雇用の創出
施策名	1	商工業の振興
取組の方向	県、商工会及び関係団体との連携を強化し、市内商工業者の経営の安定化を支援するとともに、小売業、サービス業等の事業承継や経営基盤の強化、さらには起業を支援します。また、魅力ある企業活動の創出に向け、ビジネスマッチングやICTの導入による新産業や付加価値の高い産業の創出を進めていきます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	年間商品販売額	百万円	38,806(H28)	38,806(H28)	39,582	0.0%
2	製造品出荷額等	百万円	113,714	111,691	115,988	-89.0%
3	事業承継支援数	件	-	0	1	0.0%
4	制度融資利用件数	件	21	36	25	375.0%
5	協議会の支援により起業した事業者数	者	7	8	10	33.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	商工業の活性化					
内容		山口県央連携中枢都市圏事業と連携による新たなビジネスマッチングの促進などにより、市内商工業者の振興・育成を行います。 また、企業の新分野参入やICT導入などの促進を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	商工業活性化事業	商工労働課	15,143	20,037	20,037	○	維持	拡大
2	産業振興推進事業	商工労働課	459	867	867		維持	維持
3	住宅リフォーム助成事業	商工労働課	1,946	2,500	2,500		維持	維持

主な取組		2	事業承継等の推進					
内容		就業への魅力PRやマッチング支援、就業への補助といった支援策に取り組みます。 また、事業承継支援の取組を国・県・専門家や金融機関などと連携して推進し、地域の商工業の維持、創出を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	事業承継等推進事業	商工労働課	-	0	0	○	維持	拡大

主な取組		3	商工業団体等の機能強化					
内容		商工会などの機能強化を行い、融資制度の利用促進や市内商工業者の連携強化を行います。また、商工団体と多様な主体の連携により、にぎわいの空間づくりの検討と推進を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	中小企業者融資事業	商工労働課	56,538	103,895	84,874		維持	維持
2	商工貯蓄共済融資保証料補給事業	商工労働課	1,029	1,500	1,500		維持	維持

主な取組		4	起業家などへの支援・育成					
内容		ベンチャーの創出、新規創業や空き店舗・空きスペースを活用して開業する起業家などへの支援と人材の発掘及び育成、ビジネス支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	商工業活性化事業【再掲】	商工労働課	15,143	20,037	20,037		維持	拡大
2	美祢あきない活性化応援事業	商工労働課	1,383	2,080	3,120	○	拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	3月に新型コロナウイルス感染症対策を金融機関等と連携しいち早く実施したことで融資制度の利用増加が図られた。また、商工会との連携によりリフォーム事業の定着や商品券事業等の構築を行った。今後、商工会等との連携内容の充実・強化により、商工業の育成、事業承継、起業の促進など全体として必要な進展を図る必要性など、事業の進捗のための施策展開について全体の戦略を明確にしつつ事業の再構築に取り組む必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	コロナ禍において、商工事業者の経営力強化に資するため、商工団体等との連携を強化し事業の再構築を行う必要がある。また、起業、創業の促進に向け、コロナ禍における地方移住等の動きに合わせ、長期的なスパンで戦略的に推し進めて行く必要がある。更には、商工業を維持・発展させるため、共創による事業展開が重要であり、「商工業活性化事業」の機能を拡充していく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	2	商工業の振興と新たな雇用の創出
施策名	2	新たな雇用の創出と環境整備
取組の方向	本市の有する地域資源を活かした企業誘致を進め、産業の活性化と市民等の雇用の創出に取り組みます。学生や若者に対し、地元企業の魅力を発信し、地元での就労を促すとともに、就労の機会・場を提供することで、働きたい人と人材を求める企業とのマッチングを行います。また、労働者に対する福利厚生を向上させるため、勤労者福祉共済制度への加入促進に取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	進出企業数(累計)	社	-	0	1	0.0%
2	インターンシップを受け入れている企業数	社	18	21	23	60.0%
3	空き工場等への誘致数(累計)	社	-	0	1	0.0%
4	ジョブフェア出展企業数	社	7	7	10	0.0%
5	市就職面接会の参加者数	人	60	37	65	-460.0%
6	テレワーク等ICT活用雇用創出事業者数(累計)	者	-	0	1	0.0%
7	勤労者福祉施設使用件数	件	3,675	3,636	3,700	-156.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	企業誘致活動の推進				
内容		本市の特徴と強みを活かした産業振興の一体的な方針のもと、企業訪問等によるPRを促進させ、産業の活性化と若者の雇用の場の確保に向け企業誘致活動を充実させます。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	企業誘致推進事業	商工労働課	1,819	4,878	3,111	○	維持 維持

主な取組		2	時代に即した事業用地の確保と利用促進				
内容		空き地や空き工場への企業進出について、ICT等を活用した新たな働き方に即した事業スペースの利用等、更に積極的な働きかけを行い、新たな雇用の場の創出を行います。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	企業立地促進事業	商工労働課	0	0	0	○	維持 維持

主な取組		3	地元企業への理解の促進				
内容		インターンシップなどの活用により、地元愛の醸成や地元企業への理解を更に促進することで、市外へ転出した若者が地元で仕事をしたいと感じられる環境づくりと情報の発信を強化します。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	雇用対策事業	商工労働課	864	1,564	1,564		維持 維持

主な取組		4	就労機会・場所の確保				
内容		各種雇用相談や県内外のジョブフェアへの出展の拡大、就職面接会及びキャリアガイダンスの継続と充実を図り、就労機会・場を確保します。また、シルバー人材センターを活用し、高齢者の就業機会の確保に取り組みます。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	人財・企業育成活性化事業	商工労働課	6,210	6,182	6,182		維持 拡大
2	高齢者就業機会確保事業	商工労働課	9,440	9,440	9,440		維持 維持

主な取組	5	多様で柔軟な働き方ができる労働環境の整備						
内容	ICT等を活用したテレワーク、自宅勤務などを取り入れる事業主を支援します。 個人の生活設計に応じた柔軟で多様な働き方を選択できるワークシェアリングなどに関する普及啓発を行います。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	働き方改革推進事業	商工労働課	-	0	0		維持	維持
2	地方創生連携協力事業	農林課	1,102	1,122	1,122		維持	維持

主な取組	6	労働者の福利厚生や教養文化の向上						
内容	市内労働者の福利厚生、教養文化の向上を目的として勤労者福祉共済制度への加入を促進するとともに、指定管理者との連携により、勤労者福祉施設を充実させ、利用を促進します。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	産業技術センター管理運営事業	商工労働課	1,781	1,874	1,874		維持	維持
2	労働者福利厚生等向上事業	商工労働課	158	338	338		維持	維持
3	労働福祉貸付事業	商工労働課	0	2,645	2,645		維持	維持
4	農村勤労福祉センター管理運営事業	商工労働課	11,110	1,736	1,736		維持	維持
5	勤労者福祉施設管理運営事業	商工労働課	24,020	25,506	25,506		維持	維持
6	勤労青少年ホーム管理運営事業【再掲】	生涯学習スポーツ推進課	12,619	6,102	6,102		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	企業誘致を促進させるため、提供する未利用施設や利用可能な施設の情報不足が課題として浮かび上がってきた。また、雇用の創出においても、市内企業の見せ方、雇用ターゲット、市外からの呼び込みなど、トータルな雇用創出の機会と関係機関の連携、情報宣伝などを施策展開していく必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	働き方の新しい普及・定着を見据え、自由な働き方であるワーケーションやサテライトオフィスを中心とした環境整備(ICTインフラ整備)・誘致対策を推進する必要がある。企業誘致(工場進出、会社進出、事務所等)を推進するため、コロナ禍における地方移転等の動きを踏まえ、県関係機関と連携し、都市圏への情報発信による事業所誘致を一層強化することが必要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	3	魅力産業の振興と地域内経済の活性化
施策名	1	地場産業の育成と観光産業の振興
取組の方向	地域資源の掘り起こしや環境整備による新たな観光産業の育成と担い手の確保を進めるとともに、観光産業や関連産業に携わる事業者、団体等のネットワークを構築し、観光産業を一体的に推進します。 また、地域経済の活性化と観光との連携に向けて、道の駅「みとう」、「おふく」、美祢農林開発や直売所みとうなどの拠点を活かし、地場産品を市外にPRし来訪を促す機能を充実させます。また、特産品や商品の販路拡大・収入増に向けて連携を強化するとともに、観光客などに喜ばれる新たな食の開発など、地域資源の活用・工夫に取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	観光地空店舗への誘致数	件	-	0	1	0.0%
2	DMO組織の設立	-	-	-	設立	0.0%
3	道の駅等売上高	千円	289,617	257,080	304,098	-224.7%
4	食・土産物開発支援を受けて商品開発した事業者数(累計)	者	9	10	14	20.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	観光産業の育成・強化					
内容		観光事業者・観光協会などの連携・枠組みを中心とした一体的な取組により、観光産業の育成・強化を図り、産業規模の拡大を目指します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	観光推進体制強化事業	観光振興課	26,733	33,110	33,110		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		2	担い手の確保					
内容		観光産業を实践する関係各所と連携を取りながら、担い手確保と育成を行い、受入態勢を整備します。						
1	観光推進体制強化事業【再掲】	観光振興課	26,733	33,110	33,110		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		3	道の駅などの活性化					
内容		道の駅などの施設の機能強化を行うとともに、美祢農林開発の開発力を強化し、積極的な地域資源の活用による商品化に取り組みます。また、観光客に喜ばれる利便性の向上や環境整備を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	直売所みとう管理運営事業	農林課	11	11	11		コスト	成果
							皆減	休廃止
2	道の駅活用促進事業	商工労働課	29,792	34,318	74,635	○	コスト	成果
							維持	維持
3	道の駅連携推進事業	商工労働課	120	372	372		コスト	成果
							維持	維持
4	竹材等資源活用事業	商工労働課	33,324	32,252	32,252		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		4	観光と連携した地場産業の育成					
内容		魅力ある地場産商品の充実化を行い、生産量の増加、収入増に向けた支援を行います。特に観光産業では「食」の重要性は高く、開発・販売・提供が一体的に行えるよう、生産者と関係者などの多様な連携を図り、地域と観光が一体となった食の開発に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	六次産業化推進事業	農林課	1,598	2,741	2,741	○	コスト	成果
							維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	本市が持ち得る資源を最大限活用することで、「魅力産業」を創りだし、販路拡大による生産・加工などの拡大により産業を振興していくことが重要である。しかし現状は、従来の事業の域から抜け出せず、加工力・販売力において進捗が見えず、生産の拡大に結びついていない。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	観光産業の取組においては、産業の裾野は広く、DMO事業と商工事業、六次産業化事業の連携を本格化させなければならない。道の駅などは、本市の資源を活用して市内経済の循環と収益拡大に向けた民間事業者との連携が必要である。地場産業の育成においては、六次の加工の入り口から都市圏等への出口販路までトータルの事業展開が必要である。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	3	魅力産業の振興と地域内経済の活性化
施策名	2	ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興
取組の方向	六次産業化やブランド開発の振興を図り、第一次産業従事者などの所得向上や雇用の拡大、さらには地域の活性化へつなげます。本市の六次産業事業者への支援を実施するとともにブランド力の強化を図り、都市部への地産都商の取組など、農産物加工品等のPR、マーケティング活動により地産外商を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	六次産業化に新たに取り組んだ件数	件	54	55	79	4.0%
2	総合化事業計画認定事業者	者	2	0	3	-200.0%
3	Mine Collection認定件数	件	75	74	110	-2.9%
4	Mine Collection加工品売上額	千円	34,484	52,985	43,105	214.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	六次産業化の推進					
内容		農業者や女性、法人など多様な団体が、加工にチャレンジできる環境を整備し、六次産業化の取組や新たな特産品の開発などを推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	六次産業化推進事業【再掲】	農林課	1,598	2,741	2,741		維持	維持

主な取組		2	ブランド化の推進と強化					
内容		農林水産物加工品などのブランド化を推進するため、生産管理体制の充実や質の強化とブランド力を育成し、製品の生産拡大に向けた取組につなげます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域情報PR推進事業	農林課	100	100	100		維持	維持
2	地産・地消推進事業	農林課	1,389	6,050	1,037		皆減	休廃止
3	ミネコレクション推進事業	農林課	8,000	8,462	8,462	○	維持	維持

主な取組		3	地産外商の推進					
内容		六次産業産品、ブランド産品などの質の向上により、流通とPR・プロモーションの強化を図るなど、地産都商・地産外商を促進するため、マーケティングを強化します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ミネコレクション推進事業【再掲】	農林課	8,000	8,462	8,462		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	令和元年度は売上げの増加に重点を置き、市内外の各種イベント及び各種大会等での商品使用等が増えた結果、ミネコレクションの認知度が上昇してきている。美祢市のイメージ及び認知度向上に寄与している。
---------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	売れる商品開発・改良等の支援を行い、更なる認知度の向上や売上の増加のためイベントや商談会等への参加などを効率的・効果的に実施していくことと併せ、生産から販売の充実を図っていくことを検討していかなければならない。
---------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	1	健やかに子どもを産み育てられる環境づくり
施策名	1	包括的な子育て支援の充実
取組の方向	産前から出産、産後以降の育児まで安心して子育てができるよう、地域や事業者等との連携のもと一貫したつながりのある子育て支援環境の充実に取り組みます。 少子化、人口減少を加味して、認定こども園への整備を含めた施設の統廃合とともに保育サービスの利用における、適正な量の確保と施設や公的サービスに依存しない柔軟な体制整備を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	地域子育て支援拠点延べ利用児童数	人	1,522	1,218	1,500	81.2%
2	保育所待機児童数	人	1	0	0	100.0%
3	母子家庭等自立支援給付金事業対象者数	人	3	3	5	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	子育て支援環境の充実					
内容		誰もが安心して産み育てられるよう、子育て世代のニーズに沿い、支援対策の充実を図ります。また、子育てに関する不安や悩みを一人で抱え込むことがないよう、拠点を中心に地域における子育て支援環境の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	乳幼児医療助成事業	地域福祉課	26,326	27,209	27,209		維持	維持
2	こども医療助成事業	地域福祉課	31,508	40,332	40,332		維持	維持
3	児童福祉推進事業	地域福祉課	36,702	15,534	13,700		維持	維持
4	児童センター運営事業	地域福祉課	900	900	900		維持	維持
5	多子世帯保育料等軽減事業	地域福祉課	0	0	0		維持	維持
6	すくすくみね子育て応援事業	地域福祉課	10,449	10,493	10,493		維持	維持
7	地域子育て支援拠点事業	地域福祉課	5,550	6,404	6,404		維持	維持
8	地域組織活動育成事業	地域福祉課	322	378	378		維持	維持
9	ファミリーサポートセンター運営事業	地域福祉課	2,270	2,270	2,270		維持	維持
10	児童手当支給事業	地域福祉課	246,390	246,050	246,050		維持	維持
11	利用者支援事業	地域福祉課	20	20	20		維持	維持

主な取組		2	幼児教育・保育環境の充実・整備					
内容		すべての児童が健全に育成されるよう全市的な環境整備を推進していきます。 子育て支援サービスの柔軟な対応を進め、教育・保育のサービス提供体制の充実に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	児童クラブ運営事業	地域福祉課	79,125	81,467	89,000		維持	維持
2	保育所地域活動事業	地域福祉課	500	500	500		維持	維持
3	延長保育事業	地域福祉課	1,761	3,266	3,266		維持	維持
4	一時預かり事業	地域福祉課	12,477	13,096	13,096		維持	維持
5	私立保育園保育委託事業	地域福祉課	221,254	248,907	248,907		維持	維持
6	広域保育事業	地域福祉課	7,596	9,350	9,350		維持	維持
7	公立保育所管理運営事業	地域福祉課	134,943	119,724	119,724	○	維持	維持
8	障害児保育事業	地域福祉課	0	1,780	1,780		維持	維持
9	病児保育施設運営事業	地域福祉課	8,071	9,249	9,249		維持	維持
10	子育てのための施設等利用給付事業	地域福祉課	27	3,078	500		維持	維持
11	認定こども園補助事業	地域福祉課	334,603	385,160	180,000		維持	維持
12	子育てのための施設等利用給付事業	教育総務課	616	1,671	1,671		維持	維持

主な取組		3	児童虐待防止対策の充実					
内容		要保護児童対策地域協議会の機能強化により、児童虐待や発達障害などの問題に適切に対処し、安心して子どもを生み育てられる地域づくりを推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	子育て支援短期利用事業	地域福祉課	0	114	114		維持	維持
2	家庭児童相談員事業	地域福祉課	2,053	2,560	2,560	○	維持	維持

主な取組		4	ひとり親家庭等、自立・支援対策の充実					
内容		ひとり親家庭や生活困窮家庭が安定した生活を送るとともに、児童の健やかな育成を図るため、児童扶養手当などの制度の周知徹底をはじめ、自立・就業の支援に主眼を置いた支援策を適切に実施します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ひとり親家庭医療助成事業	地域福祉課	10,642	12,380	12,380		維持	維持
2	児童扶養手当給付事業	地域福祉課	108,711	85,280	85,280		維持	維持
3	母子父子自立支援員活動事業	地域福祉課	1,973	2,493	2,493		維持	維持
4	母子寡婦福祉連合会補助事業	地域福祉課	250	250	250		維持	維持
5	母子父子家庭自立支援給付事業	地域福祉課	2,892	7,202	7,202		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	地域や関係機関と連携を図り、誰もが安心して子どもを生み、育てられる、子育て支援環境の充実を図っているが、深刻化する少子化に対応するためにも、多様化する保育ニーズや適切なサービス料に考慮した各事業の推進を部局を越えて図っていく必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	誰もが安心して子育てができるよう、子育てニーズに沿った支援環境を充実させるため、少子化による影響また社会動向に注意しながら、少子化対策に力を入れた各事業の推進を図っていく必要がある。 本市の最大の課題は、少子化対策であり、その要因には様々な領域が影響する。子ども家庭総合支援拠点での子育て相談体制など従来の事業の充実、さらに、部局横断的な検討体制のもと、全庁的なプロジェクトとして取組を拡大していく必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	2	生きる力を高め、将来を担う人づくり
施策名	1	学校教育・人材育成の充実
取組の方向	<p>小・中学校が地域や公民館と連携して「目指す子ども像」を共有するとともに、ジオパーク学習といった本市の特色をカリキュラムの中に位置付けることによって、社会総がかりでの人材育成を目指します。</p> <p>学校現場におけるICT環境、語学力や異文化への理解・コミュニケーション力を備えたグローバル人材育成に向けた取組や、情報教育も推進します。</p> <p>子どもたちが安全に安心して学ぶことができる教育環境を整備します。</p>	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	本市に愛着を持つ小・中学生の割合	%	64.4	70.3	70.0	105.4%
2	全国学力調査の正答率	%	-	-	-	0.0%
3	英語検定を受験する生徒の割合(中3)	%	87	77	90	-333.3%
4	授業におけるコンピュータなどのICTの使用日数割合	%	11.7	12.6	75.0	1.4%
5	学校給食の地産地消率	%	33.3	32.7	34.0	-85.7%
6	小・中学校と高等学校の異校種間が連携した行事数	回	6	6	10	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	郷土を愛する「いきいき美祢の子」の育成					
内容		<p>「みね型地域連携教育」として学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援します。小中学校9年間を見通した計画的・継続的な教育を実施し、地域や学校の実情に応じた小中一貫教育について取組を進めます。</p> <p>ジオパーク学習を推進し、ふるさと美祢に誇りと愛着をもつ児童生徒の育成を目指します。</p>						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人財育成推進事業	学校教育課	447	500	500		維持	維持
2	新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール推進事業	学校教育課	1,240	1,678	1,678		維持	維持
3	みね型地域連携教育推進事業	学校教育課	4	135	135	○	維持	維持
4	美祢ジオパーク学習推進事業	学校教育課	817	1,098	1,098		維持	維持
5	社会科副読本事業	学校教育課	0	583	2,614		維持	維持

主な取組		2	未来を生き抜く教育と心を育む教育					
内容		<p>英語コミュニケーション能力の向上等、グローバル感覚を備えた人材の育成を推進します。</p> <p>教師の授業力向上に取り組み、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細やかな指導の充実を図ります。</p>						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ふるさと人財育成事業	地域振興課	2,361	2,280	3,900		維持	拡大
2	学力向上対策プロジェクト事業	学校教育課	1,013	1,505	1,505	○	維持	維持
3	生きた英語力育成推進事業	学校教育課	17,284	23,170	23,169		維持	維持
4	MINEグローバル人財育成推進事業	学校教育課	2,378	2,933	2,933		維持	維持
5	世界へ羽ばたく人財育成事業	学校教育課	168	362	362		維持	維持
6	たくましく未来を生き抜く力育成事業	学校教育課	-	4,300	未定		維持	維持
7	公設塾調査研究事業	学校教育課	-	500	未定		維持	維持

主な取組		3	教育環境の整備・充実					
内容		<p>学校施設の整備や維持管理、通学支援などを通じて安全で安心な教育環境の充実に努めます。また、ICT環境などの整備充実を図ります。</p>						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	小学校就学援助事業	教育総務課	10,777	11,324	11,324		維持	維持
2	中学校就学援助事業	教育総務課	10,368	11,953	11,953		維持	維持
3	小学校管理事業	教育総務課	65,971	63,833	63,000		維持	維持
4	小学校情報化設備整備事業	教育総務課	285	204,750	2,214		維持	維持
5	小学校教育振興事業	教育総務課	13,057	11,876	11,000		維持	維持
6	小学校施設整備事業	教育総務課	77,928	33,553	31,700		維持	維持
7	中学校管理事業	教育総務課	36,067	39,846	39,800		維持	維持
8	中学校情報化設備整備事業	教育総務課	226	120,832	904		維持	維持
9	中学校教育振興事業	教育総務課	8,273	9,071	9,000		維持	維持

10	中学校施設整備事業	教育総務課	33,447	29,413	41,068		拡大	拡大
11	学校適正配置検討事業	教育総務課	0	0	0		維持	維持
12	特別支援教育推進事業	教育総務課	4,906	6,810	6,810		維持	維持
13	小学校通学支援事業	教育総務課	-	41,292	41,292		維持	維持
14	中学校通学支援事業	教育総務課	-	48,872	27,889		維持	維持
15	学校図書館充実事業	学校教育課	3,430	2,867	2,867		維持	維持
16	夢をつなぐ特別支援充実事業	学校教育課	982	1,885	1,885		維持	維持
17	小学校特別支援学級支援事業	学校教育課	3,809	3,686	3,686		維持	維持
18	小学校学級支援補助員活用事業	学校教育課	11,843	12,062	12,062		維持	維持
19	複式学級学習支援事業	学校教育課	7,524	7,883	7,883		維持	維持
20	小学校体育振興事業	学校教育課	517	680	680		縮小	縮小
21	小学校音楽祭推進事業	学校教育課	595	703	703		維持	維持
22	特別支援教育サポート事業	学校教育課	87	92	92		維持	維持
23	中学校体育振興事業	学校教育課	2,240	2,240	2,240		維持	維持
24	中学校文化祭推進事業	学校教育課	715	958	958		維持	維持
25	スクールサポートスタッフ配置事業	学校教育課	7,018	7,962	7,962		維持	維持
26	Iot遠隔教育モデル事業	学校教育課	286	1,460	1,460		拡大	拡大
27	中学校特別支援学級支援事業	学校教育課	1,939	2,458	2,458		維持	維持
28	中学校学級支援補助員活用事業	学校教育課	902	928	928		維持	維持

主な取組		4	学校給食の充実					
内容		安全・安心な学校給食を提供し続けるため、給食センターの建設を推進します。また、学校給食を通じた食育と給食食材の地産地消を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	給食調理場管理運営事業	教育総務課	78,125	97,468	93,703		維持	維持
2	学校給食センター整備事業	教育総務課	0	0	40,906		拡大	拡大
3	学校給食充実事業	学校教育課	568	45	45		維持	維持
4	食材の地産地消の推進事業	学校教育課	0	0	0		維持	維持

主な取組		5	高校教育の振興					
内容		高等学校に対する補助をはじめとして、魅力ある高校教育全体の振興を支援します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	私学振興運営費補助事業	教育総務課	13,800	13,800	13,800		縮小	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	児童・生徒の安全な通学支援として、市全域における統一した通学支援制度を構築した。小中一貫教育に向けた地域内での連携に取り組んだ。学校施設・設備の老朽化が全体的に進んでいるため、長期的な整備計画が必要である。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	児童生徒の学力向上に加え現代社会を生き抜く力を育成する事業を拡充することは当然であり、そのためにはICT環境の整備や学校施設の適正な維持管理が重要となる。本年度においては、GIGAスクール構想の取組として、約1,400人の児童生徒全員に県内でもいち早くタブレット型パソコンの配置を完了した。 また、給食センター整備事業や地域や学校の実情に応じた小中一貫教育の実現に向けた取組を進めていく必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	2	生きる力を高め、将来を担う人づくり
施策名	2	青少年健全育成と地域づくり
取組の方向	青少年の健全な育成を推進するため、学校や地域の方々との連携と参加を得ながら、子どもたちが安全・安心に、様々な体験活動や学習活動ができる場の充実を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	地域協育ネットの設置数	箇所	7	7	6	0.0%
2	放課後子ども教室延べ参加人数	人	5,004	4,425	5,000	88.5%
3	関わりやつながりを大切にしている児童・生徒の割合	%	94.4	92.3	95.0	-350.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	青少年健全育成の推進体制の整備					
内容		子どもたちを取り巻く様々な問題に対応した健全育成を、学校や地域との連携のもとネットワークづくりを進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	いじめ等生徒指導対策事業(子ども自立支援事業)	学校教育課	1,195	1,369	1,369		維持	維持
2	いじめ等生徒指導対策事業(いじめ問題対策事業)	学校教育課	0	684	684		維持	維持
3	いじめ等生徒指導対策事業(心の広場充実事業)	学校教育課	2,285	2,698	2,698		維持	維持

主な取組		2	地域と連携した活動の推進					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	放課後子ども教室運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,815	2,504	2,500		縮小	維持
2	子ども交流事業	生涯学習スポーツ推進課	1,860	1,943	1,943		維持	維持
3	社会教育団体助成事業	生涯学習スポーツ推進課	2,319	2,319	2,319		維持	維持
4	成人式運営事業	生涯学習スポーツ推進課	396	514	514		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	青少年の健全な育成を推進するため、学校や関係諸機関、地域の方々との連携と協働が進展し、子どもたちが安全・安心に、様々な体験活動や学習活動ができる場を充実した。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	適切な人間関係の構築とそれを支える社会の環境づくりのために、大人にも子どもにも必要な取組である。市の宝である子どもたちの健全育成には大人の関わりが重要な要素のひとつであり、子どもへの教育と同様に大人の学びが必要である。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	3	生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり
施策名	1	生涯学習・生涯スポーツの推進
取組の方向	生涯学習・生涯スポーツのメニューの充実を図り、多様化する市民のニーズに応じた事業を推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	公民館主催事業の開催回数	回	502	411	500	82.2%
2	公民館講座等の受講者数	人	5,691	5,116	5,700	-6388.9%
3	図書館貸出登録者数	人	4,462	4,764	5,000	56.1%
4	スポーツ推進委員数	人	38	38	40	0.0%
5	スポーツ少年団指導者数	人	88	89	90	50.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	生涯学習の推進					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	社会教育施策企画等事業	生涯学習スポーツ推進課	1,176	3,538	3,600		維持	維持
2	公民館活動推進事業	生涯学習スポーツ推進課	1,969	2,367	2,367		維持	維持
3	生涯学習推進事業	生涯学習スポーツ推進課	1,117	1,565	1,565		維持	維持
4	市民大学公開講座事業	生涯学習スポーツ推進課	960	1,190	1,000		維持	維持

主な取組		2	図書館機能の整備・充実					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	図書館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	15,548	17,932	15,000	○	維持	維持

主な取組		3	生涯スポーツの推進					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	社会体育推進事業	生涯学習スポーツ推進課	2,015	2,550	2,500		維持	維持
2	体育協会支援事業	生涯学習スポーツ推進課	1,800	1,800	1,800		維持	維持
3	スポーツ少年団運営補助事業	生涯学習スポーツ推進課	200	200	200		維持	維持
4	スポーツ推進委員研修会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	413	459	450		維持	維持
5	学校体育施設開放事業	生涯学習スポーツ推進課	63	90	90		維持	維持
6	市民プール管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,798	3,413	1,700		維持	維持
7	温水プール管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	16,890	30,860	14,900		縮小	維持
8	武道館・弓道場・アーチェリー場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	865	934	900		維持	維持
9	市民球場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	9,122	8,588	8,500		維持	維持
10	体育館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	11,742	27,690	12,000		維持	維持
11	運動広場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	5,797	6,226	4,000		維持	維持
12	大嶺高校記念体育施設管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	6,067	982	1,000		維持	維持
13	総合運動公園管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	2,542	2,549	2,500		維持	維持
14	各種大会出場支援事業	生涯学習スポーツ推進課	295	260	250		維持	維持
15	各種大会開催支援事業	生涯学習スポーツ推進課	1,004	810	810		維持	維持
16	市民ナイターソフトボール大会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	198	200	200		維持	維持
17	市民体育祭開催事業	生涯学習スポーツ推進課	400	400	400		維持	維持
18	駅伝大会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	1,000	1,000	1,000		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	市民大学講座の開催やスポーツ推進委員の活動に加え、新たなスポーツクラブの形態である総合型地域スポーツクラブの支援などにより、市民の学習やスポーツ活動ができる機会の充実を図ってきたが、多様化するニーズに応じられていない。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	市民の学習やスポーツ活動ができる場所の充実を図るため、さまざまな事業を開催することは必要である。スポーツ推進委員のスキルアップを図ることで、地域スポーツの振興や人材の発掘に繋げていく。また、「人生100年時代」や技術革新の進展を踏まえたリカレント教育を推進する環境整備を検討する。老朽化した図書館については、総合支所の図書館整備と併せて機能を充実させて整備する必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	4	互いに認め支え合えるまちづくり
施策名	1	人権教育・啓発活動の推進
取組の方向	「山口県人権推進指針」を踏まえ、学校や公民館等と連携し、時代に合った幅広い人権教育や人権講演会などの人権啓発活動の充実に努めることで、一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	人権啓発活動実施数	回	7	7	7	100.0%
2	人権教育・啓発の推進に係る作品募集応募数	点	1,066	916	1,100	-441.2%
3	人権教育ふれあい講座・リーダー講座参加者数	人	331	327	350	-21.1%
4	人権に関する講座や講演会、研修会等の実施数	回	41	38	45	-75.0%
5	人権相談開催日数	日	14	14	14	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	人権啓発の推進					
内容		市民が現存する様々な人権問題に対する理解を深め、共生社会の実現に向けた実践へとつながるよう、幅広い人権啓発活動を展開します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権啓発推進事業	地域福祉課	283	318	318		維持	維持

主な取組		2	人権教育の推進					
内容		市民の基本的な人権尊重の意識を高めるよう、学校や公民館等における講演会や講座、研修会等の人権教育の充実に努めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権教育推進事業	生涯学習スポーツ推進課	296	387	205		維持	維持
2	人権教育講座開催事業	生涯学習スポーツ推進課	125	125	125		維持	維持

主な取組		3	相談支援体制の充実					
内容		人権に関する様々な問題について、気軽に相談できるよう相談機関の充実や周知を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権対策事業	地域福祉課	417	449	449		縮小	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	テーマ(内容)を変えながら人権教育や人権講演会などの人権啓発活動を行った。また、計画的に人権啓発活動にも努めた。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	市民の基本的な人権尊重の意識を高めるためには、人権啓発活動を行うことが重要である。人権に関する様々な問題について学ぶことにより、市民に正しい認識を広めていく必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	4	互いに認め支え合えるまちづくり
施策名	2	男女共同参画社会の実現
取組の方向	男女共同参画の意義について、性別・年齢にかかわらずあらゆる人々が理解を深められるよう、講演会や研修など地域の様々な人々が参加し学べる機会を充実し、男女共同参画社会づくりを推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	各種審議会・協議会への女性の登用率	%	20.7	21.9	30.0	12.9%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組	1	男女共同参画社会の推進						
内容	女性活躍推進法に基づく推進計画を一体的に策定し、平等社会を構築します。幅広い範囲での講習、研修等を実施し、周知と参加促進に取り組み、市民の男女共同参画に関する知識の習得や意識改革を推進していきます。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	男女共同参画推進事業	地域福祉課	46	4,780	323	○	維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	啓発活動を進めているが、男女の固定的役割分担意識は根強く、政策立案や方針決定機関への女性の参画意識が低い状況が継続している。次期計画では、女性リーダーの育成、登用率の向上に取り組む抜本的施策展開が必要である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	男女共同参画に関する知識の習得や意識改革を推進していくためにも、男女を問わず行政や各種団体など幅広い講習会等への参加を勧めて行く必要がある。令和2年度に策定する美祢市男女共同参画プランの進捗管理を行い、男女が互いを尊重し、個性と能力を發揮できる社会づくりへの取り組みを推進していく。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	1	地域福祉の充実
取組の方向	地域の福祉課題を把握し、行政、民間事業者、地域住民などが連携し、それぞれの役割を明確にしながら、互いに助け合い、支え合い、地域とともにつくっていくことができる地域共生社会の実現に向けて取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	ふれあいいきいきサロン登録数	団体	101	97	100	97.0%
2	地域見守り協力事業者数	者	7	8	10	33.3%
3	地域福祉活動団体の組織数	団体	100	97	100	97.0%
4	民生委員・児童委員の年間活動日数	日	142	125	142	88.0%
5	生活保護受給世帯数	世帯	139	131	135	200.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	地域福祉活動の支援					
内容		多様な主体が地域福祉活動を円滑に実施できるよう、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、地域福祉活動団体などの連携を一層強化し、地域福祉を担う組織、人材の活動を支援します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域福祉推進事業	地域福祉課	77,751	69,532	69,532	○	維持	維持
2	再犯防止推進事業	地域福祉課	200	643	200		維持	維持
3	戦没者追悼事業	地域福祉課	565	607	607		維持	維持

主な取組		2	地域で支え合う体制の実現					
内容		地域の多様な団体や関係機関が福祉ネットワークを構築し、身近な地域での相談を受け、見守りや生活支援といった「自助」「互助」「共助」を基本に、地域における支え合い体制の充実に努めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	全世代活躍のまち形成事業	企画政策課	0	0	0		縮小	拡大
2	地域福祉推進事業(再掲別)	地域福祉課	0	11,368	11,368		維持	維持
3	地域見守りネットワーク整備強化事業	地域福祉課	48	248	153		維持	維持
4	災害救助事業	地域福祉課	2,056	176	176		維持	維持

主な取組		3	相談支援体制の充実					
内容		子どもや高齢者、障害者など生活困窮者を含むすべての人を対象にした多機関が連携した総合的な相談体制などの仕組みづくりを進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域福祉推進事業(再掲別)	地域福祉課	0	6,386	6,386		維持	維持
2	民生児童委員活動事業	地域福祉課	10,769	10,698	10,698		維持	維持

主な取組		4	社会的な自立の支援					
内容		生活保護制度を適正に運営するとともに、生活困窮者自立支援制度との連携を図り、高齢者等の単身世帯、ひきこもり、長期離職者等による社会的孤立の解消のため、家族や地域社会との関わりを支援していきます。また、複合的な課題を抱えている相談者に対応できる関係機関や社会的資源を開拓していきます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	12,199	11,991	11,991	○	維持	維持
2	低所得者福祉事業	地域福祉課	9,704	11,964	11,964		維持	維持
3	生活保護扶助事業	地域福祉課	292,332	325,231	325,231		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	「共に支え合い、共に生きる福祉のまちづくり」を基本理念に、世代全対象に包括的な支援を行う体制の整備と地域共生社会の実現に向けた施策の展開は進めているが、マンパワーの確保が課題であり、体制を支える活動支援団体の更なる体制維持支援が必要である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	地域での支え合う力の弱体化が問題となっている。社会福祉協議会・行政はもちろん市民・地域・事業者の連携・協働、従来の事業の中での類似した取組の統合やすみ分けを進め、事業を展開していく必要がある。複合化、複雑化している地域福祉課題に対応し、相談体制を充実させるため、圏域の地域組織ネットワークによる総合相談体制の構築を進め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」づくりを目指す。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	2	高齢者福祉の充実
取組の方向	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、重点的で柔軟な施策を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	要介護認定者のうち、状態区分が改善した人の割合	%	13.4	13.7	14.2	37.5%
2	認知症サポーター養成講座受講者数(年間)	人	304	406	300	135.3%
3	週1回以上、住民主体の通いの場に参加する高齢者の割合	%	2.5	2.5	4.0	0.0%
4	家族介護教室参加者数(年間)	人	375	324	500	-40.8%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	地域包括ケアシステムの深化・推進					
内容		介護や支援を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域包括支援センターを核として在宅医療と介護の連携強化、生活支援体制の整備、認知症施策の推進など、多様化する市民ニーズに応じた取組を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	老人福祉推進事業	高齢福祉課	2,510	3,259	3,259		維持	維持
2	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業	高齢福祉課	91	320	320		維持	維持
3	在日外国人等高齢者福祉給付金支給事業	高齢福祉課	240	240	240		維持	維持
4	心配ごと相談事業	高齢福祉課	493	487	487		維持	維持
5	老人保護措置事業	高齢福祉課	1,947	3,866	3,866		維持	維持
6	敬老会行事開催事業	高齢福祉課	9,152	9,390	9,390		維持	維持
7	敬老祝金支給事業	高齢福祉課	14,390	15,325	15,325		縮小	縮小
8	地域包括支援センター運営事業	高齢福祉課	20,534	21,678	21,678		維持	維持
9	成年後見制度利用促進事業	高齢福祉課	28	692	692		維持	維持
10	住宅改修支援事業	高齢福祉課	0	6	6		維持	維持
11	生活支援体制整備事業	高齢福祉課	4,595	4,571	4,571		維持	維持
12	認知症総合支援事業	高齢福祉課	2,607	3,062	3,062		維持	維持
13	認知症サポーター等養成事業	高齢福祉課	60	143	143		維持	維持
14	介護人材確保推進事業	高齢福祉課	280	1,880	3,480		維持	維持
15	在宅医療・介護連携システム導入支援事業	高齢福祉課	90	600	-		皆減	休廃止
16	共楽荘運営事業	高齢福祉課	39,254	43,858	43,858		縮小	維持
17	老人憩いの家管理運営事業	高齢福祉課	2,103	2,809	2,809		縮小	縮小
18	カルストの湯管理運営事業	高齢福祉課	7,737	9,567	9,567		維持	維持
19	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進事業	高齢福祉課	1,366	2,664	334		維持	維持
20	介護老人保健施設事業	経営企画室	388,458	402,413	440,000		維持	維持

主な取組		2	社会参加の促進					
内容		老人クラブや地域住民グループ等の主体的な活動を支援し、高齢者の生きがいと社会参加を促進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	老人クラブ育成事業	高齢福祉課	1,983	2,135	2,135		維持	維持
2	地域住民グループ支援事業	高齢福祉課	3,240	3,600	3,600		維持	維持

主な取組	3	介護予防の推進						
内容	高齢者が要支援・要介護状態になること、また、重度化することを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、身近な地域での主体的な介護予防活動を支援します。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	生涯現役推進事業	高齢福祉課	402	402	402		維持	維持
2	地域介護予防活動支援事業	高齢福祉課	360	535	535	○	維持	維持
3	介護予防普及啓発事業	高齢福祉課	454	366	366	○	維持	維持
4	介護予防支援事業	高齢福祉課	6,155	8,070	8,070		維持	維持
5	介護予防・生活支援サービス事業	高齢福祉課	65,182	68,472	68,472		維持	維持
6	介護予防ケアマネジメント事業	高齢福祉課	6,028	6,584	6,584		維持	維持
7	地域リハビリテーション活動支援事業	高齢福祉課	64	119	119		維持	維持

主な取組	4	介護保険サービスの充実及び質の向上						
内容	高齢者が、それぞれの身体状況や生活環境に応じたサービスを自ら選択し利用できるよう、質の高い介護サービスの提供体制を整備します。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	介護給付等費用適正化事業	高齢福祉課	777	836	836		維持	維持
2	介護保険給付等事業	高齢福祉課	3,079,399	3,194,853	3,187,571		維持	維持

主な取組	5	高齢者福祉サービスの充実						
内容	高齢者が在宅生活を継続できるよう、介護保険サービスに加えて、本人やその家族の多様なニーズに対応した各種サービスを提供します。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	訪問理美容サービス事業	高齢福祉課	0	18	-		皆減	休廃止
2	福祉電話事業	高齢福祉課	26	26	26		皆減	休廃止
3	老人日常生活用具給付事業	高齢福祉課	0	35	-		皆減	休廃止
4	緊急通報体制等整備事業	高齢福祉課	2,548	3,098	3,098		維持	維持
5	生活管理指導短期宿泊事業	高齢福祉課	414	596	596		維持	維持
6	配食サービス事業	高齢福祉課	9,094	11,913	11,913		維持	維持
7	在宅医療・介護連携推進事業	高齢福祉課	1,017	1,615	1,615		維持	維持
8	住宅用火災警報器設置支援事業	高齢福祉課	-	2,450	-		皆減	休廃止
9	家族介護支援事業	高齢福祉課	684	968	968		維持	維持
10	家族介護用品支給事業	高齢福祉課	133	420	420		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	概ね一定の成果を得ることができたが、一部事業の廃止等見直しが必要である。住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らすことができる地域を目指し、在宅サービス事業の継続に加え介護予防活動に重点を置いた施策を進めていく必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域の実情に合わせた地域包括ケアシステムを深化・推進していく必要がある。 健康百寿プロジェクトの「健康福祉の向上」及び「健康寿命の延伸」のテーマの下、医療、保健、介護のデータ分析による成果等を医療機関や介護サービス事業者と共有し、介護予防・重症化予防に向けた事業展開を進めていく。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	3	障害者福祉の充実
取組の方向	障害があっても、地域の一員として自立した生活ができるよう、自立支援協議会等と連携し、適切な日常生活支援、就労支援を充実します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	あいサポーター数	人	250	256	500	2.4%
2	計画相談支援利用者数	人	284	283	300	-6.3%
3	一般就労移行者数	人	1(H29)	5(H30)	4	133.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	共生のまちづくりの推進					
内容		障害や障害のある人に対する市民の理解を深めるための啓発、広報に努めます。 地域住民との連携のもと、災害時など様々な状況を想定した仕組みや体制の整備・構築に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	成年後見制度利用促進事業	地域福祉課	283	401	401		維持	維持

主な取組		2	地域生活の支援体制の充実					
内容		障害者・児の日常生活及び社会生活の総合的な支援にむけて、障害(児)福祉サービス、地域生活支援事業の体制整備を推進します。 また、医療的ケア児が適正な支援を受けられるように、関係機関が連携を図るための協議の場を設け、支援方法や体制整備の検討を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	障害者福祉推進事業	地域福祉課	7,244	6,511	6,511		維持	維持
2	障害者計画推進事業	地域福祉課	0	0	3,400		維持	維持
3	障害支援区分認定審査会運営事業	地域福祉課	818	1,046	1,046		維持	維持
4	福祉タクシー助成事業	地域福祉課	3,837	4,591	4,591		維持	維持
5	障害福祉計画推進事業	地域福祉課	0	2,409	0		維持	維持
6	重度心身障害者医療助成事業	地域福祉課	181,768	185,158	185,158		維持	維持
7	自立支援医療給付費等事業	地域福祉課	711,759	718,395	718,395	○	維持	維持
8	特別障害者手当等給付事業	地域福祉課	9,111	10,497	10,497		維持	維持
9	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	地域福祉課	0	65	65		維持	維持
10	児童福祉手当給付事業	地域福祉課	1,082	1,152	1,152		維持	維持
11	地域自立支援協議会運営事業	地域福祉課	60	210	225		維持	維持
12	地域生活支援事業	地域福祉課	22,418	22,297	22,297	○	維持	維持

主な取組		3	自立支援と社会参加の促進					
内容		一人ひとりに合った就労の場が提供できるよう、関係機関と連携し、障害特性に応じた幅広い就労・雇用への支援を充実させます。 障害のある人の自立や社会参加を促進するため、外出の支援、活動や交流の場の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	障害者団体支援事業	地域福祉課	77	122	122		維持	維持
2	ことばの教室運営事業	地域福祉課	6,697	6,790	6,790		維持	維持
3	デイケア推進事業	地域福祉課	6,123	6,075	6,075		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	指標の一般就労移行者数など事業の成果は見られる。障害のある人の自立や社会参加に向けた事業を充実させ、関係機関との連携を取りながら体制整備を進め、住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けられるまちを目標に事業を継続して行く必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	障害者のニーズに合った生活の上でのサービス提供を充実させていくこと、また、就労支援等の事業による自立や社会進出を促進することで、社会の一員として自立した生活が送れるよう事業の展開を継続していく必要がある。 障害のある方の自立や社会進出、雇用の拡大、また、医療支援などをより一層充実させる。また、全ての市民が共に助けあい、支えあいながら、暮らしやすいまちづくりを進め、「地域共生社会」の実現に取り組んでいく。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	4	保健・医療サービスの充実
取組の方向	保健・医療サービスの充実に向け、病院や関係機関を中心として連携を更に強化し、既存の医療体制の基盤を十分に活かしながら、市民が使いやすく安心できる、適切な提供体制や質の充実を進めていきます。市民がいつまでも健康でいられるよう、若い頃からの習慣づけや健康意識の醸成を行うとともに、子どもも親も安心して健やかに暮らせるための母子保健の充実を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	がん検診受診率	%	10.3	10.2	11.8	-6.7%
2	特定保健指導の実施率	%	26.5(H29)	11.9(H30)	45.0(R5)	-78.9%
3	健康づくり事業への参加者数	人	3,547	2,907	3,500	83.1%
4	乳幼児健診受診率	%	98.2	98.5	100.0	16.7%
5	病床利用率(市立病院)	%	76.7	77.3	85.0	7.2%
6	病床利用率(美東病院)	%	78.5	81.6	82.0	88.6%
7	新入院患者数(市立病院)	人	913	894	1,000	-21.8%
8	新入院患者数(美東病院)	人	809	850	900	45.1%
9	救急患者受入数(市立病院)	人	684	707	700	143.8%
10	救急患者受入数(美東病院)	人	935	890	950	-300.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	生活習慣病等の予防の推進					
内容		がん検診や特定健診、職場健診等の受診率を高めるとともに、特定保健指導や要精検者の対応へのアプローチを進め、病気の早期発見、早期治療を促します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	がん検診事業	健康増進課	45,221	41,462	41,400		維持	維持
2	がん検診推進事業	健康増進課	450	573	570		維持	維持
3	健康増進事業	健康増進課	2,279	2,288	2,200		維持	維持

主な取組		2	健康増進対策の推進					
内容		ライフステージに応じた日頃の健康づくり、食生活改善・運動・禁煙などを推進し、いつまでも元気で生活するための習慣づけに取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	健康づくり推進事業	健康増進課	410	1,377	500		維持	維持
2	予防接種事業	健康増進課	69,091	86,916	85,600		維持	維持
3	食育推進事業	健康増進課	2,175	2,282	2,280		維持	維持
4	こころの健康サポート事業	健康増進課	64	42	42		維持	維持

主な取組		3	母子保健対策の推進					
内容		子育て施策と連携しながら、安心して産み育てられるよう、健診の受診や保護者に向けた情報発信や指導を通じて母子保健を充実させます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	妊産婦健康診査事業	健康増進課	9,018	10,413	10,400	○	維持	維持
2	乳児健康診査事業	健康増進課	1,363	1,721	1,700		維持	維持
3	幼児健康診査事業	健康増進課	2,179	2,684	2,600		維持	維持
4	母子衛生事業	健康増進課	480	974	900		維持	維持
5	出産時支援事業	健康増進課	7	70	70		維持	維持
6	育児等健康支援事業	健康増進課	1,797	1,853	1,800		維持	維持
7	不妊治療助成事業	健康増進課	1,599	2,835	2,800	○	維持	維持
8	未熟児養育医療事業	健康増進課	1,883	1,701	1,701		維持	維持

主な取組	4	医療保険制度の安定的な運営						
内容	国民健康保険や後期高齢者医療保険など適切な給付事業の推進を図り、安定的な運営を行います。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	国民年金業務	市民課	279	840	325		維持	維持
2	国民健康保険給付事業	市民課	2,462,467	2,338,154	2,338,154		維持	維持
3	国民健康保険保健事業	市民課	23,433	34,476	34,476		維持	維持
4	後期高齢者医療制度業務	市民課	476,991	497,969	497,969		維持	維持

主な取組	5	医療提供体制の充実						
内容	市立2病院を活用するあり方を検討し、医療を安定的・継続的に提供するとともに、医療従事者の育成確保を進めます。また、二次保健医療圏内での連携強化を図るとともに、地域医療介護総合確保に向けた取組を推進します。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	地域医療推進事業	健康増進課	228	423	423		維持	維持
2	看護師等奨学金貸付事業	健康増進課	9,120	9,360	7,560		維持	維持
3	訪問看護事業	経営企画室	52,066	52,060	54,000		維持	維持
4	経営改革推進事業	経営企画室	65,102	74,651	73,000		維持	維持
5	医師確保対策事業	経営企画室	0	0	0		維持	維持
6	シャトルバス運行事業	経営企画室	1,541	1,712	1,800		維持	維持
7	美祢市立病院事業	経営企画室	2,042,126	2,152,076	2,480,000	○	維持	維持
8	美祢市立美東病院事業	経営企画室	1,374,009	1,486,076	1,590,000	○	維持	維持

主な取組	6	救急医療の充実						
内容	消防と医療機関の連携を図り、迅速で適切な救急体制を構築します。また、市民への応急手当の普及や救急安心センター事業等の推進により、救急医療を充実させます。山口大学医学部附属病院や山口県立総合医療センターなどとの連携を図り、広域的な救急医療体制の運用を進めます。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	緊急医療体制整備事業	健康増進課	11,841	12,127	12,200		維持	維持
2	高度救急業務運用事業	消防本部警防課	149	213	400		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	医療提供体制及び救急医療の充実のため、市立2病院の安定的な運営を行えるよう経営改善を進めた。また、子どもを産み育てやすい環境づくりに向けた母子保健対策を含めた総合的な取組や疾病の早期発見・早期治療を促進、生活習慣病予防の徹底、医療費の適正化に向けた健康保持・増進への啓発活動の充実が図れた。今後も継続して事業を展開していく必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新型コロナウイルス感染症の発生という特殊状況下の中で、新病院改革プランに基づき、病院と関係機関との連携の強化を進めている。母子保健対策は長期的な視点での取組を、また、年金、保険事業では法律等に基づく各適切な運営を、引き続き実施していく必要がある。 重点項目の事業を継続していくと共に、市民の幸福度(健康)、満足度を高め、いつまでも安心して、健康で地域に住み続けられるよう健康寿命の延伸を目的とした健康百寿プロジェクトの取組を通して、関係機関との連携強化、医療・保健・介護の総合的な事業展開のための基盤整備を図っていく。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	1	住環境の整備と定住促進
取組の方向	市民の快適な暮らしの環境を整備するため、市営住宅の適切な整備や空き家対策を進め、住環境の整備を図るとともに、定住対策の充実を図ります。また、市民が公園や緑地で憩い、自然とふれあいながらゆとりある気持ちで暮らせる環境の整備に向けて、住民ニーズを勘案しながら公園・緑地整備を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	UJIターン受入人数(H29年度以降累計)	人	110	132	325	10.2%
2	美祢市住宅団地の分譲区画販売率	%	83.9	84.3	87.4	11.4%
3	空き家等情報バンク登録物件の成約件数(累計)	件	12	27	75	23.8%
4	美祢市営住宅長寿命化計画進捗率	%	-	4	60	6.7%
5	都市公園遊具・施設の改修・更新数(累計)	件	-	2	15	13.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	住環境の整備					
内容		多様化・高度化する市民の居住ニーズに応じた豊かな住生活を実現するため、民間事業者とも協働しながら、引き続き市住宅団地の販売促進に努めるなど住環境の整備を進めます。また、旧耐震基準の住宅については、耐震化を促進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	住宅団地管理販売事業	地域振興課	7,209	12,186	12,000		維持	維持
2	住宅・建築物耐震化促進事業	建設課	370	3,592	2,500		縮小	維持
3	高齢者向け優良賃貸住宅事業	建設課	4,781	5,904	5,904		維持	維持

主な取組		2	空き家対策の推進					
内容		空き家等の発生の抑制や空き家等情報バンク等の利活用も含め、総合的に対応していくことにより空き家の増加を抑制し、まちなみやコミュニティの維持に努めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	空き家活用推進事業	地域振興課	12,727	9,869	9,800		維持	維持
2	空家等対策事業	建設課	2,647	10,155	14,000	○	拡大	拡大

主な取組		3	定住施策の推進					
内容		地域の活性化を推進するとともに、移住・定住促進に係る受入体制を充実することで、市内外から定住の地として選ばれるまちづくりを進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	美祢IUU促進事業	地域振興課	1,336	1,743	1,743	○	維持	拡大
2	住宅取得促進事業	地域振興課	12,917	15,977	19,777		維持	維持
3	三世同居等促進事業	地域振興課	2,200	3,200	3,400		維持	維持
4	結婚・新婚新生活支援事業	地域振興課	305	2,250	2,250		維持	拡大

主な取組		4	市営住宅などの整備					
内容		市営住宅の建替え、改善、解体等を計画的に推進するとともに、長寿命化と居住性の向上を目指します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公営住宅維持管理事業	建設課	50,341	109,281	115,000		拡大	維持

主な取組		5	公園・緑地の整備と景観の保持					
内容		自然環境に配慮した市街地整備と土地利用を誘導し、計画的な公園・緑地の整備及び景観の保全・形成を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	児童公園管理運営事業	地域福祉課	1,355	528	100		維持	維持
2	公園施設整備事業	建設課	34,311	36,207	36,000		維持	維持
3	花づくり推進事業	生涯学習スポーツ推進課	6,008	7,643	7,700		継続	継続

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	これまでも評価の高かった住宅取得に対する補助制度について、その内容を充実させ、他自治体との競争力を高めた。また、空き家対策についても新たな取組を開始した。(空き家バンク事務の郵便局での取扱、危険家屋除却の補助拡充など)
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	宅地分譲事業は、本市の最重要課題である人口減少対策として実効性の高い取組である。今年度においては、来福台等の販売価格を見直し(値下げ)、市内外の人々に本市で住宅を取得しやすい条件を整備する。新型コロナウイルス感染症の流行は、国民の意識・行動を変容させ、地方移住への関心が高まっている。これを契機として捉え、移住定住の取組を一層推進していく。一方で、市内に点在する多数の空き家の総合的な対策(解体から利活用まで)の必要性が指摘されている。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	2	消防・防災の推進
取組の方向	市民の安全・安心を確保するために、日ごろからの防災等に対する市民意識の醸成に取り組むとともに、大規模災害等に即時対応できる体制づくりを進めます。 火災や災害時などに確実、迅速な出動と適切な消防活動を行うため、消防本部組織の強化と消防施設や車両・資機材の整備、防火水槽などの消防水利の充実強化に努めるとともに、地域防災力の中核的な役割を担う、消防団の充実強化・活性化を推進します。 また、水源涵養機能をもった森林の整備に努め、災害に強いまちづくりを目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	出前講座開催数	回	1	3	5	50.0%
2	住宅用火災警報器の設置率	%	90	91	90	101.1%
3	災害による死者数	人	0	0	0	100.0%
4	人口に占める消防団員数の割合	%	3.5	3.6	3.5	102.9%
5	森林整備面積	ha	190(H29)	186(H30)	195	-80.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	防災意識の普及・啓発				
内容		地域(行政区)単位の防災訓練を計画・実施し、防災訓練への住民参加率を上げることで、市民防災力の向上を図ります。自主防災組織の活動促進や高齢者等への災害時の基礎知識醸成のため、出前講座や防災講習会などを実施します。また、住宅用火災警報器の設置を推進します。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	防災意識啓発事業	総務課	69	188	188		維持 維持
2	火災予防事業	消防本部予防課	818	832	1,000		維持 維持

主な取組		2	災害対応力の充実・強化				
内容		災害対策の根幹となる地域防災計画を、被災の実情や地域の特性を考慮して定期的に見直します。また、電子メールや衛星電話、J-ALERTなどを活用し、災害時の情報伝達手段を多様化するとともに、関係機関や民間企業と連携し、消防団(女性団員含む。)とも協力強化を図り、災害時の協力体制を構築します。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	防災通信事業	総務課	6,277	2,385	2,051		維持 維持
2	防災体制推進事業	総務課	1,420	3,466	1,572		維持 維持
3	警防事業	消防本部警防課	638	767	700		維持 維持
4	消防団管理業務	消防本部総務課	58,887	61,678	62,000	○	維持 維持

主な取組		3	防災拠点の整備・体制の充実				
内容		消防署員・団員の訓練施設、市民への防災教育訓練施設を常設した消防庁舎・消防防災センターを建設し、防災拠点としての体制・機能の充実を図ります。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	秋芳消防センター管理事業	消防本部総務課	111	184	184		維持 維持
2	消防庁舎・消防防災センター整備事業	消防本部総務課	250,685	1,353,116	10,000	○	維持 維持
3	通信指令業務共同運用事業	消防本部総務課	32,607	12,591	13,000		維持 維持

主な取組		4	消防体制の充実				
内容		消防自動車などの整備や防火水槽、消火栓など消防水利を充足させます。 地震、風水害などの大規模災害に対応するため、県内消防本部、緊急消防援助隊などの防災機関の相互支援や各種団体との連携を図り、連携体制を強化します。さらに、消防職員・団員を消防学校や消防大学校に計画的に派遣し、教育体制を充実させます。					
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果
1	救急業務高度化・緊急消防援助隊事業	消防本部警防課	2,651	3,232	3,300		維持 維持
2	消防署事業	消防本部消防署	5,858	5,916	6,000		維持 維持
3	消防職員教育事業	消防本部総務課	2,277	2,427	2,400		維持 維持
4	消防団員教育事業	消防本部総務課	2,783	2,828	3,000		維持 維持
5	石油貯蔵施設立地対策補助金事業	消防本部総務課	6,190	6,440	17,000		維持 維持
6	消防・防災施設等整備事業(非常備)	消防本部総務課	16,517	24,778	13,000		維持 維持

7	水防事業	消防本部総務課	125	127	130		維持	維持
8	消防総務管理業務	消防本部総務課	19,756	19,765	20,000		維持	維持
9	消防・防災施設等整備事業(常備)	消防本部総務課	11,559	12,189	50,000		維持	維持
10	消防団拠点施設等整備事業	消防本部総務課	18,827	23,173	28,600		維持	維持

主な取組		5	治山・治水の推進					
内容		県と連携し適正な森林の維持を行い、山地を原因とした自然災害から市民の生命・財産を守るとともに、水資源や緑に囲まれた豊かな生活を実現するため治山・治水事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	団体営農地防災事業	農林課	8,601	34,484	78,543		維持	維持
2	小規模治山事業	農林課	24,166	13,613	13,613		維持	維持
3	河川総務事業	建設課	182	167	167		維持	維持
4	河川維持事業	建設課	9,947	42,100	30,000		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	施策全体の前年度事後評価として、消防・防災の推進は図られたものと考察するが、安全・安心な「まちづくり」を前に進めるためには、年度単位の取組でなく計画的かつ継続的な事業取組により着実に成果をあげることが重要となる。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	毎年のように発生する台風、豪雨などによる風水害や火災などから市民の生命・財産を守るためにも、消防・防災の推進は計画的かつ継続的に取り組むことが重要である。特に市民に最も身近な存在の消防団員の確保と能力向上とともに、「防災教育の拠点・災害に強い安全・安心な庁舎」としての消防庁舎・消防防災センターを整備することで、地域防災力を向上させる。また、既存の情報伝達手段の提供に併せて、より効果的な情報伝達手段の整備を検討していく必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	3	交通安全・防犯対策の推進
取組の方向	行政・警察・地域など、関係機関が連携し、市民の交通マナーや交通ルールの意識を高めるとともに、地域全体による防犯意識の高揚と防犯活動の促進を図り、安全で安心な社会を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	交通安全教室の実施回数	回	7	4	10	-100.0%
2	交通事故死者数	人	1	2	0	-100.0%
3	防犯カメラ設置台数	台	0	1	15	6.7%
4	市内の犯罪発生件数	件	43	40	32	27.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	安全意識の啓発					
内容		交通指導員等による登下校時の見守り活動を実施するほか、高齢者に対して、様々な機会を通じて交通安全教育を重点的に実施します。また、運転免許証の自主返納を促進する支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	交通安全意識啓発事業	総務課	3,549	3,661	3,661		維持	維持
2	交通指導員事業	総務課	1,320	1,353	1,353		維持	維持

主な取組		2	交通安全施設等の整備					
内容		関係機関(地域、警察、学校)と連携し生活道路、通学路における危険箇所把握と対策案の検討を行うとともに、早期解決に向けた交付金等を活用した整備に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	交通安全施設整備事業	建設課	5,329	5,000	5,000		維持	維持

主な取組		3	防犯対策の推進					
内容		関係団体と連携し、防犯ボランティア団体を中心とした地域ぐるみの防犯体制を充実させ、市民一人ひとりが犯罪に巻き込まれないための防犯思想の普及啓発活動を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	防犯意識啓発事業	総務課	1,576	1,377	1,377		維持	維持
2	防犯設備整備事業	総務課	1,300	1,280	1,300		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	行政・警察・地域など関係機関が連携し、交通安全や犯罪防止のための活動が実施できている。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	交通事故や犯罪をなくすためには、行政・警察・地域など関係団体が共通の認識の下、啓発活動を中心とした対策事業を連携して行うことに併せて、交通安全や防犯に必要な施設整備を行うことが重要である。時流に即した新たな取組など事業見直しによる効率的な事業推進と更なる関係機関との連携強化が求められる。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	4	環境衛生の推進
取組の方向	衛生施設の適正な維持、管理を進め、快適で衛生的な生活環境の確保に取り組みます。また、市や事業者、市民等が一体となって環境保全に取り組むことで、良好な生活環境づくりを進めます。また、合併浄化槽設置整備事業の継続により公共水域の水質汚濁防止など、生活環境の充実に図ります。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	合併処理浄化槽利用人口	人	8,199	8,230	8,500	10.3%
2	犬の予防注射の実施率	%	70.3	66.5	72.5	-172.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	環境衛生の推進・充実					
内容		住民と協働による清掃活動・美化活動を推進します。衛生施設の適正な維持管理等に努めるとともに、合併処理浄化槽の普及を推進します。また、市内企業と締結した環境保全協定に基づき公害の未然防止及び生活環境の保全に取り組めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	公衆衛生施設維持管理事業	生活環境課	1,136	1,218	1,218		維持	維持
2	生活環境維持事業	生活環境課	1,468	1,564	1,564		維持	維持
3	環境審議会事業	生活環境課	1,129	1,306	1,306		維持	維持
4	大気等測定事業	生活環境課	4,809	5,036	5,036		維持	維持
5	自動車騒音常時監視評価事業	生活環境課	495	532	0		維持	維持
6	衛生センター管理運営事業	生活環境課	55,574	61,306	61,306		維持	維持
7	衛生センター整備事業	生活環境課	0	25,850	2,750	○	維持	維持

主な取組		2	ペットなどの適正管理					
内容		犬の登録や狂犬病予防注射など適切な管理を促すとともに、犬、猫の避妊手術を支援し、猫など飼養動物の適正管理を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	犬及び猫の避妊手術等補助金交付事業	生活環境課	180	180	180		維持	維持
2	狂犬病予防等事業	生活環境課	325	511	511		維持	維持

主な取組		3	斎場・墓地の適切な管理運営					
内容		斎場は、指定管理者等と連携し、適切な管理運営を行います。墓地については、適切な管理運営を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	墓地管理運営事業	生活環境課	318	8,167	445		維持	維持
2	斎場管理運営事業	生活環境課	30,524	39,393	39,393		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	狂犬病予防等事業では、予防注射の実施率が下がっており、市民への周知の強化等対策を図る必要があるが、各事業とも概ね計画どおりの成果を得ることができた。市民の快適で衛生的な生活環境を確保するため、引き続き取組を進める必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	市民の快適で衛生的な生活環境確保のためには、現状の事業を継続することが妥当である。老朽化した施設は、計画的な更新等が必要であるが、施設設置後47年を経過した船窪山斎場については、将来的な方向性を検討する必要がある。 老朽化した衛生センターについては、市唯一のし尿処理施設であることから、安定的なし尿・浄化槽汚泥処理を行うため、長寿命化計画策定、基幹改良事業を年次的に実施する必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	5	循環型社会を目指したシステムの構築
取組の方向	3R(リデュース、リユース、リサイクル)を基本理念とし、環境への負荷低減の考え方や実践について啓発し、ごみの減量化と再資源化を図り、循環型社会の構築を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	リサイクル率	%	90.5(H29)	96.4(H30)	92.0	393.3%
2	ごみ排出抑制目標	g/人日	836(H29)	862(H30)	825	-236.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	地球温暖化対策の推進					
内容		様々な媒体による情報発信や魅力的で分かりやすい啓発事業などにより、主体的な温暖化対策の取組を促進します。市、事業者、市民、それぞれが主体的に、地球温暖化防止に向けた自主的かつ積極的な取組を進めるための啓発、運動を展開します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	地球温暖化対策推進事業	生活環境課	12,434	15,539	2,570	○	維持	維持

主な取組		2	廃棄物リサイクルの推進					
内容		一人ひとりが廃棄物の排出抑制に取り組むとともに、排出された廃棄物については、適正な処理を行います。また、合併前の1市2町で取扱いが異なる一般廃棄物の処理について、廃棄物減量等推進審議会における審議を行うとともに、住民の理解を得た上で、統一案の決定、実施を目指します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	不法投棄対策事業	生活環境課	39	114	114		維持	維持
2	一般廃棄物処理基本計画推進事業	生活環境課	10,582	162	162		維持	維持
3	廃棄物リサイクル推進事業	生活環境課	122,257	133,979	133,979	○	維持	維持
4	ごみの分別及び減量化対策事業	生活環境課	732	1,023	1,023		維持	維持
5	旧処分場管理事業	生活環境課	472	541	541		維持	維持
6	カルストクリーンセンター管理運営事業	生活環境課	130,828	138,046	138,046		維持	維持
7	リサイクルセンター管理運営事業	生活環境課	37,119	42,259	42,259		維持	維持
8	不燃物最終処分場管理運営事業	生活環境課	17,326	21,549	21,549		維持	維持
9	不燃物保管施設管理運営事業	生活環境課	10,026	10,419	10,419		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	地球温暖化対策推進事業では、地域内でのエネルギー、経済循環を目指す「地域循環共生圏」構築のため、実現可能性調査を実施できた。また、合併後、課題であった廃棄物処理の統一については、審議会での審議が進み、計画どおりの成果が上げられた。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	地球温暖化対策のための「地域循環共生圏」構築や、一般廃棄物処理基本計画に掲げる3R(スリーアール)の推進を図る必要がある。 「地域循環共生圏」の構築は、地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」や「SDGs」を踏まえたものであり、市として積極的に推進する必要がある。また、循環型社会を目指すため、更なるごみ総排出量削減に向けた取組が求められる。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	6	消費者の安全
取組の方向	消費者教育を充実し、市民一人ひとりが消費者被害に遭わない・遭わせない地域づくりを進めるとともに、たとえ被害に遭っても早期に問題対応にあたる体制を充実し、消費生活のトラブルのない安心の環境を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	セミナー・講座の開催回数	回	10	8	15	-40.0%
2	消費生活相談者数	人	38	23	50	-125.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	消費者への啓発推進					
内容		消費者教育としての出前講座や研修の実施などにより、消費者のトラブルにすばやく対応できる体制を整えます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	消費問題広報啓発活動事業	商工労働課	130	130	296		拡大	拡大
2	消費者自立支援事業	商工労働課	143	166			縮小	縮小

主な取組		2	消費者相談対応の充実					
内容		市消費生活センターの充実を図り、「消費者安全確保地域協議会」(地域見守りネットワーク)を設立し、住民同士で相談し合える仕組みの構築を目指します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	消費者相談窓口機能強化事業	商工労働課	1,071	2,010	2,010		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	消費生活センターへの相談は、年々多様化・複雑化しており、その必要性は増している。広報・啓発活動による被害に合わせない周知とともに、センターの機能を高めた相談体制と被害後の対応の充実に努める必要がある。
---------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	消費者への啓発推進においては、事業の統合によりその充実を図る。消費者相談窓口機能強化事業において、消費生活センターの機能を県・他自治体と比較検討し、本市の体制の充実化を進めていく。
---------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	1	持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進
取組の方向	都市拠点・地域拠点に便利な都市機能が集約され、公共交通等によりネットワークされた「集約型都市構造」を目指します。また、土地利用の基礎となる地籍調査の促進を図ります。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	維持・誘導する都市機能施設の立地数	箇所	0	0	4	0.0%
2	地籍調査進捗率	%	47.6	48.0	52.4	8.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	集約型都市構造の推進					
内容		都市計画マスタープランや都市・地域拠点活性化計画に基づき計画的なまちづくりを進め、公的不動産等を活用するなど都市機能の維持・誘導を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	都市計画総務事業	建設課	0	200	200		維持	維持
2	都市・地域拠点活性化推進事業	建設課	5,472	5,788	5,000	○	維持	維持

主な取組		2	都市基盤施設の整備・充実					
内容		安全で安心な都市基盤を構築するため、街路など都市インフラの整備を進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	街路事業	建設課	7,421	7,528	8,000		維持	維持
2	都市排水路管理事業	建設課	3,979	2,264	2,300		維持	維持
3	都市排水路整備事業	建設課	10,850	0	5,000		維持	維持
4	灯る街づくり事業	建設課	5,224	6,000	6,000		維持	維持

主な取組		3	地籍調査の実施					
内容		国への地籍調査事業負担金確保並びに増額についての要望を引き続き行いつつ、土地取引の円滑化・災害時の早期復旧・境界紛争防止・課税の適正化等を進めるため、円滑な事業の推進を行っていきます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地籍調査事業	農林課	66,912	90,804	90,804		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	都市インフラの計画的な維持管理により都市環境の維持・向上が図られている。また地域拠点活性化計画により、まちづくりの今後の方向性を見いだした。一方、地籍調査においては調査面積が当初の2分の1程度にとどまり、実績値も計画を下回っている。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	都市・地域拠点活性化推進事業について、中心市街地の土地利用及び整備の方向性を検討する。また、地籍調査については、高齢化や筆界の分かる地権者が減少する危惧から、地域の要望はあるものの、国庫負担による事業であるため、その規模には限りがあるが財源の確保に努め着実に進めることが必要である。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	2	体系的な道路網の整備
取組の方向	未整備区間の改良等により、安全で快適な道路網の整備を進めるとともに、法定点検や長寿命化計画により道路上の重要構造物（橋梁、トンネル、標識等）に必要な予防保全的管理（更新・修繕）を確実に実施します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	市道改良率	%	66.2	66.4	66.3	200.0%
2	橋梁補修完了数(累計)	橋	5	13	61	14.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	道路網の整備・充実					
内容		予防保全的管理の確実な実施を継続しながら、計画的な道路整備を継続します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	土木総務事業	建設課	11,787	12,581	12,600		維持	維持
2	道路維持事業	建設課	111,363	178,079	150,000		維持	維持
3	道路整備事業	建設課	53,879	91,506	58,000		維持	維持

主な取組		2	道路上の重要構造物の維持・更新					
内容		長寿命化修繕計画に沿った公共施設等の計画的な更新・補修を実施します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	橋梁整備事業	建設課	212,443	127,000	120,000	○	維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	維持管理及び補修整備に当たっては、優先順位を決定し、計画的に実施しているが、財政負担（財源確保）の関係から一部の路線等においては、その進捗に遅れがある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	車両や歩行者の安全・安心を確保するため、道路においては優先順位を定めた適切な維持管理を進め、橋梁においては長寿命化修繕計画に基づく法定点検を着実に実施することが必要である。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	3	上・下水道の整備
取組の方向	水道事業においては、硬度低減化を兼ねた水道統合整備を推進します。また、未給水地区における飲料水水源確保事業についても、日常生活の安定に向けて適切に推進します。 下水道事業においては、公共下水道・農業集落排水などの事業を横断した施設の統合など、効率的手法を行います。さらに経年化した管路の更新が計画的に進めることで、安定した事業運営を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	未給水世帯の事業実施世帯数(総数)	世帯	177	243	243	100.0%
2	硬度低減化率	%	88.6	88.6	100.0	0.0%
3	公共下水道施設更新進捗率	%	69.0	72.0	82.0	23.1%
4	農業集落排水施設更新進捗率	%	0	6	65	9.2%
5	特定環境保全公共下水道の整備率	%	0	1	70	1.4%
6	公共下水道普及率	%	36.3	36.6	37.0	42.9%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	上水道の整備と安定した事業運営					
内容		『安全・継続・強靱』な水道事業を目指して、経年化した管路の更新と耐震化など、更新時期を迎えた施設の更新等を財政計画に沿って計画的に進めていきます。 また、美祿市水道ビジョンや各種計画の進捗を図るとともに事業経営の安定化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	飲料水水源確保事業	生活環境課	600	600	600		維持	維持
2	上水道施設整備事業	管理業務課	480,828	286,532	50,000		維持	維持
3	耐震化に配慮した施設更新事業	管理業務課	14,032	46,335	83,000		維持	維持

主な取組		2	水資源の適正な利用					
内容		硬度低減化を兼ねた水道統合整備事業を進めます。また、施設更新時には、施設及び管路の統廃合と効率的な水運用を、現状の給水人口分布や使用水量に沿ったものにするように、配水計画を見直します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	上水道施設の統合事業	管理業務課	309,220	435,700	500,000		維持	維持

主な取組		3	下水道の整備と安定した事業運営					
内容		下水道事業については、環境衛生施設を特定環境保全公共下水道事業として更新します。 公共下水道事業及び農業集落排水事業については、料金の統合、更新時の効率的な施設統合、経営の統合を行います。全体の経済性を鑑み、合併処理浄化槽も含めて地域の状況に応じた手法で汚水処理を進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	合併浄化槽設置整備事業	生活環境課	10,870	12,874	12,874		維持	維持
2	公共下水道事業	管理業務課	323,407	66,162	30,000		維持	維持
3	農業集落排水事業	施設課	183,048	450,167	410,000		拡大	維持
4	環境衛生事業	施設課	24,746	20,961	129,961		拡大	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	健康的で快適な市民生活を可能とするため、地域の実情に合わせながら安心・安全で良質な水道水等の確保や汚水処理施設等の安定的な運営の実施に加えて、施設等の規模の適正化を図るなど、費用対効果も考慮しながら諸施策に取り組んでいる。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	ライフラインとしての水道水等の安定的・継続的な確保はもちろんのこと、汚水処理施設等の整備は、健康的で快適な生活環境の確保や河川など公共用水域の水質保全を図る施策であり、ともに、市民が安全で安心できる生活を送るために必要不可欠である。 また、安心・安全で良質な水道水等の確保並びに公共用水域の水質保全を可能とする汚水処理施設等については、持続可能で確実な事業継続が求められており、これらの実現のため、統廃合も含めた施設の維持や更新に係る計画的な実践は重要である。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	4	公共交通の充実
取組の方向	「持続可能なまちづくり」の一翼を担う地域公共交通網を構築する視点に立ち、福祉分野や教育分野、観光分野の連携により、継続的改善を進め、地域のニーズにあった交通網の再編・構築を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	1日当たりのジオタクの利用者数	人	64	64	80	0.0%
2	1日当たりのJR美祿線市内各駅の利用者数	人	432	387	435	-1500.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	高齢化社会に向けた整備・充実					
内容		適正な公共交通の維持に取り組む中、特に高齢者について、地域のニーズを把握し、不便のない快適な交通網の整備・充実を図ります。 また、地域自らが主体的に交通弱者対策に取り組めるよう、地域運営組織の設立を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオタク運行事業	地域振興課	31,560	38,363	38,500		維持	維持
2	生活バス路線維持費補助事業	地域振興課	124,425	132,040	132,040		維持	維持

主な取組		2	地域公共交通網の活性化					
内容		公共交通を積極的に利用してもらえるよう、情報発信や地域との意見交換会、関係機関との連携強化に取り組まします。 JR美祿線については、協議会により沿線3市が連携し、新たな観光利用につながる事業を展開するなど、活性化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	駅舎地域交流ステーション事業	地域振興課	3,868	3,989	4,000		維持	維持
2	JR美祿線利用促進事業	地域振興課	2,319	2,474	2,500		維持	維持
3	地域公共交通協議会事業	地域振興課	7,525	7,680	7,680		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	市内の公共交通網を再編整備し、持続可能な交通提供体制の構築に向けて確実に前進している。引き続き、交通事業者等との連携調整を図り、地域のニーズに合った交通網となるよう改善していく必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	住民への重要度・満足度調査の結果から、地域交通の確保と利便性向上は強く求められている。事業採算性の悪化、運転手不足など地域交通を取巻く環境が厳しい中において、多様な主体による持続可能な地域交通手段の提供が必要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	1	経営感覚をもった行財政運営の推進
取組の方向	美祿市行政改革大綱を踏まえ、簡素で効率的な自治体運営を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	実質公債費比率	%	12.9	10.9	13.0	83.8%
2	ふるさと美祿応援寄附額	千円	61,850	59,280	80,000	-14.2%
3	2つの第三セクターの純売上高	千円	244,264	234,106	256,477	-83.2%
4	公共施設マネジメント(削減面積)	m ²	0	6,204	22,500	27.6%
5	財産収入額	千円	10,011	16,728	10,180	3974.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	行財政改革の推進					
内容		新たな行政改革大綱実施計画に基づき、事業の効率化と見直しを積極的に進めます。また、公営企業の経営基盤強化を図り、健全な運営を進めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	行政改革大綱推進事業	企画政策課	173	247	450	○	維持	拡大
2	総合計画・総合戦略推進事業	企画政策課	10,136	902	1,000		維持	拡大

主な取組		2	安定した財政運営					
内容		財政計画に沿った予算編成システムとなるように常に見直しを行い、経営感覚を高めた持続可能な財政運営を推進します。また、新たな自主財源の確保に努めます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	予算配分事業	財政課	678	1,085	1,068		維持	維持
2	地方債元金償還事業	財政課	1,627,689	1,616,315	1,558,735		維持	維持
3	債権管理対策協議会運営事業	税務課	0	10	10		維持	維持
4	市税収納徴収業務	税務課	3,770	3,983	3,983		維持	拡大
5	過疎地域対策促進事業	企画政策課	86	197	190		維持	維持

主な取組		3	第三セクターの経営改善					
内容		経営基盤の強化に向けて、統合を含めた一体的な事業推進の形を確立します。また、官民協働により、経営改善に向けた各事業を充実させます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	第三セクター改革推進事業	商工労働課	0	367	367		維持	維持

主な取組		4	山口県央連携都市圏域の取組の推進					
内容		連携した双眼型・県境型の連携中枢都市圏での取組を活かし、圏域の経済循環の活性化、行政コストの改善、市民の利便性向上の取組を推進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	山口県央連携都市圏域事業	企画政策課	0	0	0		維持	維持

主な取組		5	公共施設の管理と充実					
内容		公共施設について、計画に基づいた管理マネジメントを実施していきます。 庁舎などの整備・改修等を行う際には、施設の機能強化、複合化、ICTへの対応やまちづくり計画や自然環境などに配慮し、市民の利便性向上を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	本庁舎整備事業	総務課	20,905	204,926	1,700,000		維持	維持
2	公共施設マネジメント推進事業	企画政策課	3,995	258	258	○	維持	維持
3	総合支所整備事業	美東総合支所総合窓口課	4,877	17,411	142,750		維持	維持
4	総合支所整備事業	秋芳総合支所総合窓口課	4,456	17,125	155,000		維持	維持

主な取組		6	公共資産の適正運用					
内容		大規模未利用土地等の利用については、全市的な視点から総合的に検討を進めるとともに、有効活用が可能な資産について、特性に応じて用途変換や売却・貸付けを実施していきます。また、保有する土地・建物を公共・公益的な目的を踏まえつつ、資産価値を最大限に引き出す活用を実施します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公有財産管理事業	監理課	16,728	11,891	4,900		維持	維持
2	財産台帳整備事業	監理課	106	113	200		維持	維持
3	集中管理庁用車管理事業	監理課	8,048	10,757	10,800		維持	維持
4	十文字原総合活用事業	監理課	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	厳しい行財政環境の中にあつて、計画的な財政運営に努め、主要財政指標については一定の成果を上げた。しかしながら、今後は、人口減少の進行と大規模公共施設の建設により、財政の硬直化が進むことが予想され、事務事業の選択と集中、より簡素で効率的な行財政運営が必要となる。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新庁舎(本庁舎、各総合支所)の整備にあたっては、将来の人口減少やコロナの時代にふさわしい機能と規模に見直すなど、公共施設に関する適切な管理マネジメントが必要である。 市が有する低未利用資産(土地、建物)については、民間の活力を積極的に導入し、有効な利活用を推進する。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	2	時代に対応した効率的な行政サービスの推進
取組の方向	社会経済情勢の変化に伴い、行政課題・行政ニーズが高度化・複雑化・多様化する中、迅速で、的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織を構築します。さらに、市民に寄り添い、丁寧で分かりやすく、迅速な対応を心がけ、満足度が高い市民への対応を実践します。組織機構の見直しや定員管理を行い職員数の適正化を図りながら、限りある人的資源を有効に配置するなど、組織として最大の効果を発揮できる体制を構築します。市民の身近な地域で窓口業務を行えるよう、民間との協働を進めます。最新の情報通信技術を積極的に取り入れ、国のソサエティ5.0(第5期科学技術基本計画)を踏まえたスマート自治体への取組を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	普通会計職員数	人	340	333	333(R5)	100.0%
2	市職員の対応等の満足度調査の平均点(5点満点)	点	4.3(H27)	4.3	4.5	0.0%
3	マイナンバーカード活用サービス数	件	1	1	2(R5)	0.0%
4	地域情報化計画実施事業検証数	件	2	9	30	25.0%
5	特別研修参加率	%	116.1	102.9	100.0	102.9%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	行政組織・機構の整備推進					
内容		引き続き組織体制の見直しを進めるとともに、行政課題に迅速・的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織の構築と市民満足度の向上を目指し、適正な定員管理に取り組んでいきます。						
番号	事業名	担当課	R1	R2	R3	重点化	今後の方向性	
			決算	予算	計画		コスト	成果
1	行政組織・機構整備事業	総務課	0	0	0	○	維持	維持
2	定員適正化推進事業	総務課	0	0	0		維持	維持

主な取組		2	行政サービスの向上					
内容		窓口環境及び窓口業務の簡素化を推進し、行政サービスの向上を図ります。市民の立場で考え、市民が利用しやすいサービス体制を構築します。						
番号	事業名	担当課	R1	R2	R3	重点化	今後の方向性	
			決算	予算	計画		コスト	成果
1	無料法律相談事業	市民課	324	357	357		維持	維持
2	窓口延長事業	市民課	86	135	135		維持	維持

主な取組		3	行政事務の効率化の推進					
内容		マイナンバーカードの普及率向上やコンビニを活用した多様な行政サービスの利便性向上と効率化を図ります。また、電算システムのクラウド化による行政サービスの向上を目指します。また、文書管理システムの最適化を図り、効率的な運用を行います。						
番号	事業名	担当課	R1	R2	R3	重点化	今後の方向性	
			決算	予算	計画		コスト	成果
1	マイナンバー推進事業	総務課	4,015	2,703	0		縮小	維持
2	電算管理業務	総務課	134,990	157,291	153,000		拡大	拡大
3	文書管理業務	総務課	5,251	17,785	8,035		維持	維持
4	個人番号カード管理業務	市民課	4,090	18,056	18,056		維持	維持
5	証明書コンビニ交付事業	市民課	7,514	7,656	7,656		維持	維持

主な取組		4	地域情報化の推進					
内容		ICTやIoTなどを活用し、行政の効率化と市民の利便性の向上による地域情報化社会の具現化に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R1	R2	R3	重点化	今後の方向性	
			決算	予算	計画		コスト	成果
1	地域情報化推進事業	地域振興課	0	336	350	○	維持	拡大

主な取組	5	市民に信頼される職員の育成と資質向上						
内容	計画的な階層別研修や、時代の流れに対応した内部研修、外部組織への積極的な職員派遣を通じた人材育成と次世代リーダーの育成を行います。							
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	職員研修事業	総務課	2,089	2,399	2,399		維持	維持
2	人事評価制度事業	総務課	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	高度化・複雑化・多様化する行政課題・行政ニーズに対応するため、迅速で、的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織を構築することが必要である。そのためには、最新の情報通信技術の活用や職員の能力の向上が重要である。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	高度化・複雑化・多様化する行政課題・行政ニーズに対応するため、行政組織・機構の整備、職員研修の推進、地域情報化の推進、情報管理の適正化の徹底等が必要である。 特に、デジタル化を推進し、情報システムのクラウド化やICTを活用した業務の効率化に取り組むとともに、デジタル技術を活用して行政サービスの利便性向上を図る。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	3	官民パートナーシップの推進
取組の方向	美祿市全体で魅力ある、活力あふれたまちづくりを進めるために、市民や団体、事業者、学術研究機関、行政等の「協働」による「地域の力」を身につけます。 PPP/PFIによる事業の積極的な推進により、効率的かつ効果的で良好な公共サービスの実現を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	連携協定締結数	協定	12	12	13	0.0%
2	指定管理者制度等民間活力導入施設数	施設	26	26	27	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	産学官連携の推進					
内容		市民ニーズの多様化により、行政課題が複雑化する中で、民間の持つノウハウ、ネットワーク等を活用しながら、協働によるまちづくりを引き続き目指して行きます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	産学官連携事業	企画政策課	0	0	0	○	維持	拡大

主な取組		2	民間活力の導入					
内容		公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的な使用や行政の効率化等を図るPPP/PFI手法の推進を通じて、新たな事業機会の創出や民間投資の喚起による経済成長を目指します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
1	行政改革大綱推進事業【再掲】	企画政策課	173	247	450		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	市民サービスの向上、効率的・効果的な行政運営を推進するため、大学や民間事業者などとの連携協力体制を構築するほか、指定管理者制度により民間活力を活用した地域課題の解決を図っている。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	限られた本市の行財政資源を最適に機能させるためにも、外部資源の効率的・効果的な活用は重要である。 本年度、新たに県立大学との包括的連携協定を締結し共同プロジェクトに取り組むなど、今後も積極的に民間活力など外部資源の活用を図っていくことが重要である。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	2	市民が主体の協働のまちづくり
施策名	1	市民参加型まちづくりの推進
取組の方向	市の施策運営に市民の意見を積極的に反映させるため、審議会・協議会等への市民参画を進めます。市民一人ひとりがまちづくりに関心を持ち、積極的に参画しようとする意識改革を進めます。地域参加型のワークショップ等による意見交換を行うとともに、必要な情報をわかりやすく広報、啓発します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	公募委員のいる審議会などの割合	%	22.9	28.2	25.0	252.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	市民参画機会の創造					
内容		市民ワークショップの開催等により、市民意識の向上と市政への市民意見の反映を行います。また、既存の審議会・協議会における公募委員枠の拡大により、審議会や協議会の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	市民参画推進事業	企画政策課	0	0	0		維持	維持

主な取組		2	市民の意見を反映した市政運営					
内容		広聴機能を高めるとともに、積極的に行政情報を発信し、市民が参加しやすく、透明性の高い市政運営を推進していきます。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	広聴事業	地方創生推進室	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	まちづくりへの住民参画の機会は様々な形で用意されているが、住民や地域の主体性・自立化については不十分と言える。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	開かれた市政運営、行政の透明性の確保には、現場や市民の声に耳を傾ける広聴の果たす役割が非常に大きい。市民一人ひとりがまちづくりに関心を持ち、「我が事」と捉えて積極的に参画しようとする意識を醸成する取組が必要である。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	2	市民が主体の協働のまちづくり
施策名	2	市民活動・コミュニティ活動の支援
取組の方向	多様化する地域の課題に対し、地域住民と行政が連携し、それぞれの役割を明確にしなが、協働による持続可能な地域の実現に向けて取り組めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R1	目標値 R6	進捗率 %
1	魅力発掘隊員延べ隊員数	人	3	3	5	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	持続可能な地域づくりへの支援					
内容		公民館単位等による市民役の持続可能なまちづくりを推進し、地域の活動を支え、身近な地域活動の拠点となるべく、公民館等のあり方を検討します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公民館活動推進事業【再掲】	生涯学習スポーツ推進課	1,969	2,367	2,367		維持	維持

主な取組		2	地域の主体的取組の活性化					
内容		地域住民組織等がまちづくりの課題解決に主体的に取り組んでいけるよう、地域の担い手の育成や地域運営組織の形成、環境づくり等の支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域創造プラン実現事業	地域振興課	0	700	700		維持	拡大
2	コミュニティ助成事業	地域振興課	2,938	1,211	1,500		維持	維持
3	コミュニティ活動推進事業	地域振興課	29,220	29,548	29,548		維持	維持
4	復帰センター共生推進事業	地域振興課	6,544	3,960	3,960		維持	維持
5	協働のまちづくり推進事業	地域振興課	995	1,000	0	○	縮小	拡大

主な取組		3	地域外の人材の効果的な活用					
内容		地域のニーズに応じ、地域の課題解決に合致した人材の配置を進めることで、地域の活力を促進します。						
番号	事業名	担当課	R1 決算	R2 予算	R3 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	美祢魅力発掘隊設置事業	地域振興課	6,502	11,225	11,225	○	維持	拡大
2	美祢魅力発掘隊設置事業	世界ジオパーク推進課	-	2,721	3,668		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和元年度)	赤郷地区をモデル地域に指定し、住民が主体となったまちづくりへの取組を支援することで、持続可能な地域社会の構築に向けて確実に前進している。今後は、その成果を他地域へ波及させていく必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和2年度)	人口減少、少子高齢化の進む本市において、全ての人が自主的で主体的な地域づくりを行うことで、地域を残し、維持発展させることができる モデル地域への集中的な支援から、その経験と成果を他地域にも展開し、住民主体のまちづくりに取り組む地域を拡大していく必要がある。また、各地で担い手不足が課題となっていることから、魅力発掘隊員など地域外の人材の登用は有効な方策である。
--------------------	---